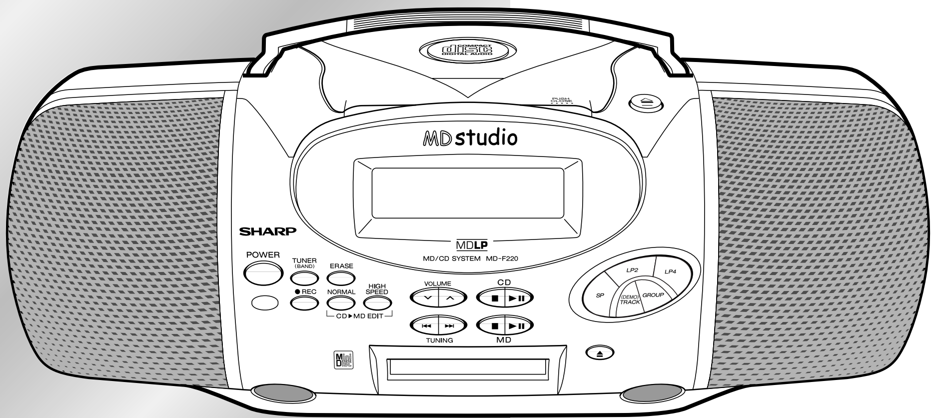
SHARP

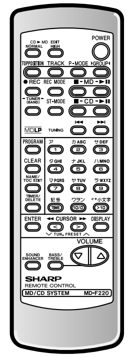
MD/CDシステム

形名 MD-F220（エム ディー エフ）

取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。





グループでMDに録音するとき → 8
グループ録音したMDを聞くとき → 9
グループ録音したMDを編集するとき → 10

COMPACT disc DIGITAL AUDIO　Mini Disc　MDLP

もくじ

9章 グループにしたMDの聞きかた

グループ録音したMDを聞くとき

10章 グループにしたMDの編集

グループ録音したMDを編集するとき

11章 タイマーの使いかた

12章 ご参考

- この製品は、ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。
- カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。
  色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

安全に正しくお使いいただくために

ご使用の前に

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
⚠ 注意	けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味



記号は
してはいけないことを表しています。



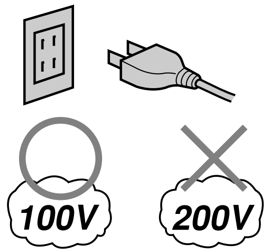
記号は
しなければならないことを表しています。

⚠ 記号は
気をつける必要があることを表しています。

⚠ 警告

電源について

AC100V以外の電源電圧では使用しない



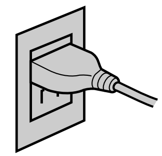
火災・感電の原因となります。

外国では使用しない

この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用しないでください。
(This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.)

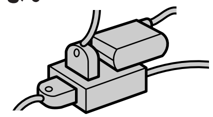
電源コードについて

付属以外の電源コードは使用しない



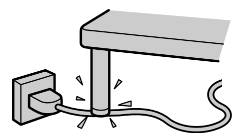
火災・感電の原因となります。

タコ足配線しない



発熱により、火災の原因となります。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したり、加工したり、重い物を乗せたりしない



電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

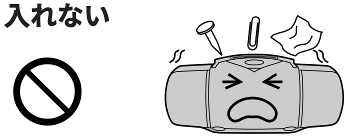
電源コードが傷ついたときは…
販売店に交換をご依頼ください

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠警告

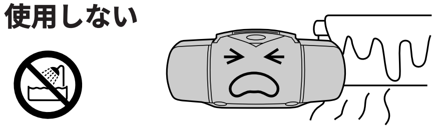
内部に物や水などを入れない

開口部（ディスク挿入口やスピーカーダクトなど）から金属類や燃えやすい物などを入れない



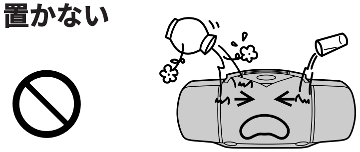
火災・感電・けがの原因となります。
特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない



火災・感電の原因となります。

近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない



こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

内部に水や異物などが入ったときは…

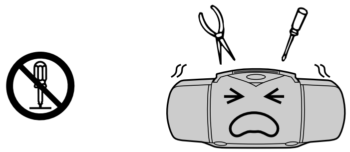
電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

キャビネットについて

キャビネットを開けたり、改造しない

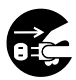


火災・感電・けがの原因となります。
また、レーザー光が目に当たると、目を痛める原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

雷について

雷が鳴りだしたら…

安全のため、早めに電源コードをコンセントから抜いてください



火災・感電・故障の原因となります。

屋外で使用していて、雷が鳴りだしたら…

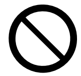
FM ロッドアンテナをたたみ、AM アンテナをはずして、使用を中止してください



落雷の原因となります。

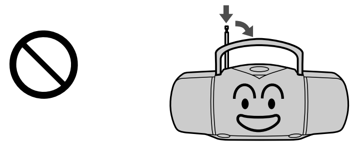
持ち運ぶときは

落としたり、衝撃を与えない



万一、落としたり、キャビネットを破損したときは、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

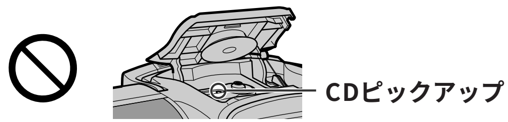
アンテナをのばしたまま持ち運ばない



アンテナが引っかかったり、目に当たったりして、けがや事故の原因となります。

CD ピックアップについて

CD ピックアップの光源を直視しない



目を痛める原因となります。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…

電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

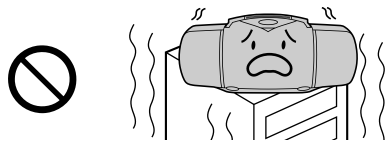
安全に正しくお使いいただくために（続き）

注意

はじめに

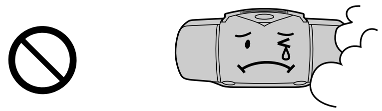
置き場所について

不安定な場所に置かない



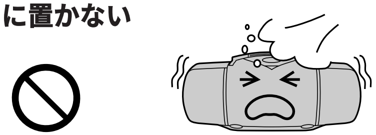
落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない



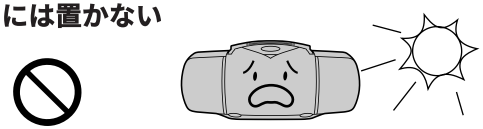
火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹きつける所や、極端に寒い場所に置かない



露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

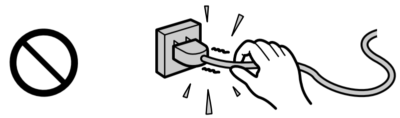
密閉した自動車内等、直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない



火災・事故の原因となることがあります。

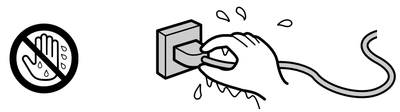
電源コードの取り扱いについて

プラグを抜くときはコードを引っぱらない



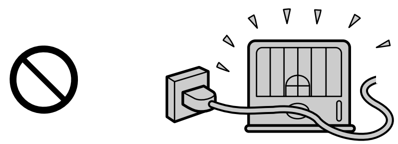
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししない



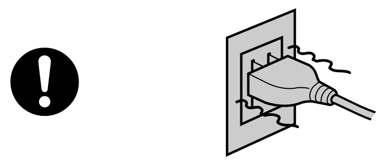
感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない



コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

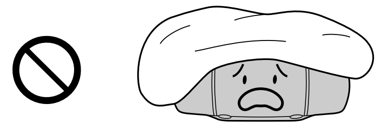
コンセントへの差し込みがぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは使用を中止する



火災・感電の原因となることがあります。

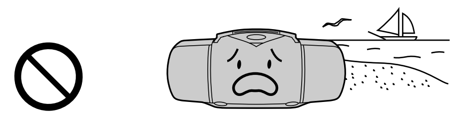
ご使用について

風通しの悪い状態で使用しない
また、布や布団でおおったり、つつんだりしない



熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所、ほこりの多い所で使用しない



焼損・発火や事故の原因となることがあります。

ヘッドホンで聞くときは

音量の設定に十分気をつける

思わぬ大音量がでて、耳を痛める原因となることがあります。
また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

⚠注意

特殊なCDについて

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは使用しない



高速回転によりディスクが飛び出し、けがをするおそれがあります。

CDを取り出すときは

再生を止めたあと、CDブタを開けてください

けがをしたり、CDを痛める原因となることがあります。

お手入れのときは

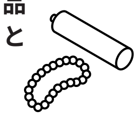
安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください

感電やけがの原因となることがあります。

乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

■新しい乾電池と一度使用した乾電池をまぜて使用しない
■金属小物（かぎ・装飾品ネックレス・コイン等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない



■水に濡らさない
■加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない
■分解しない
■ハンダ付けしない
■端子をショート（短絡）させない
■種類のちがう乾電池をまぜて使用しない
■充電池（ニカド電池等）は使用しない

■乾電池が使えなくなったり、長い間使わないときは、乾電池を全部取り出しておいてください。

■乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを、表示どおり正しく入れてください。

もし、液がもれた場合は、乾電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

移動するときは

電源を切り、電源コードやアンテナ線、接続コードを抜いてください

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
（CDからMDに試し録音をするときは、定速で録音してください。）
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。（☞ P.86 ～ 87）
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。

おもな特長



MDのグループ録音・再生

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音することができます。 （☞ P.50～53）
そのMDは、グループを選んで再生することができます。 （☞ P.54～57）

録音済みのMDをグループに分けたり、アルバム名などをつけることができます。
（☞ P.58～69）

MDの2倍・4倍長時間録音・再生「MDLP」対応

高性能な圧縮・伸長処理により、標準録音の2倍・4倍の長時間録音がステレオで可能となり、1枚のMDに最大320分（80分ディスク使用時）まで録音することができます。

簡単便利　CD→MD倍速編集

CDからMDへ倍速で録音することができます。 （☞ P.32）

CD-R・CD-RW再生

一般のCD以外にも、音楽用CD-R・CD-RWに録音された曲を聞くことができます。（※1） （☞ P.18）

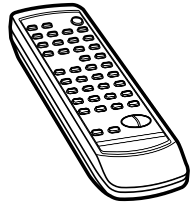
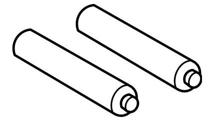
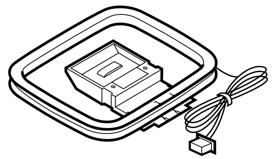
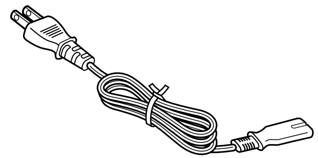
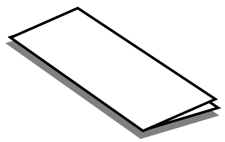
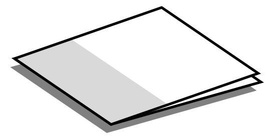
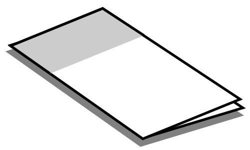
サウンドエンハンサー

音にメリハリがつきます。 （☞ P.15）

（※1）CD-R・CD-RWの再生は、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。
この製品で、CD-R・CD-RWに録音することはできません。

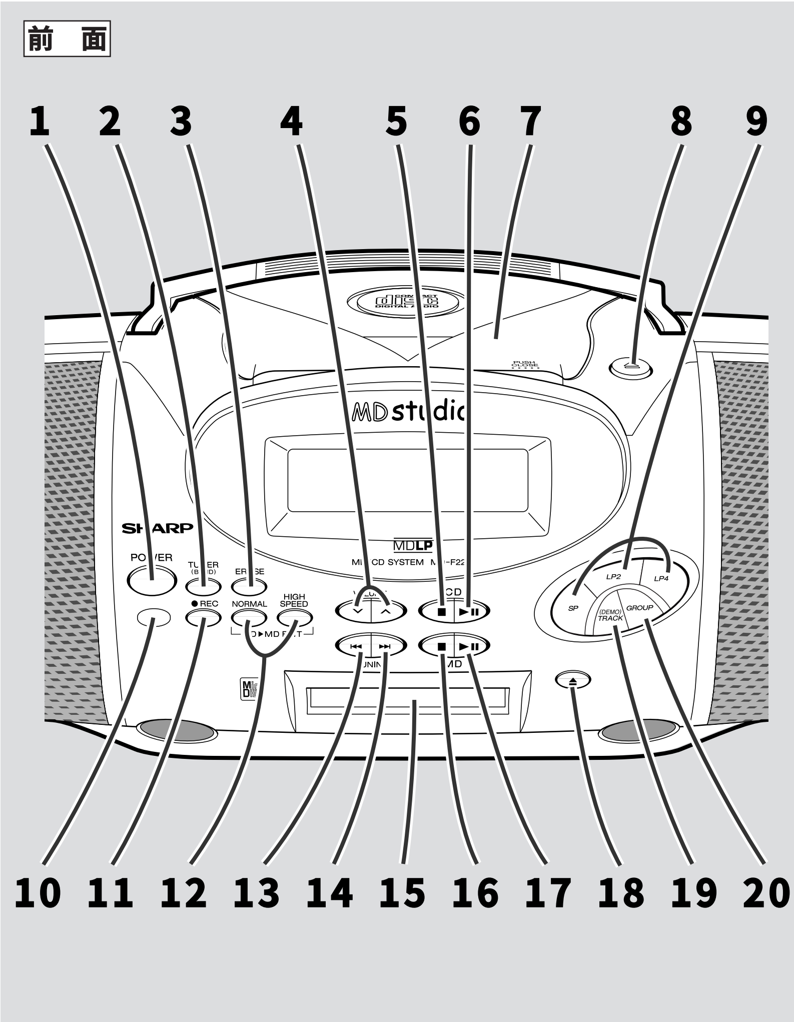
付属品について

付属品がすべてそろっているか、お確かめください。

 リモコン送信機×1	 単3乾電池×2（リモコン送信機用）
 AM用ループアンテナ×1	 電源コード×1
 保証書×1	 取扱説明書（本書）×1
	MDをより楽しくお使いいただくために×1

各部のなまえ

前　面



参照ページ

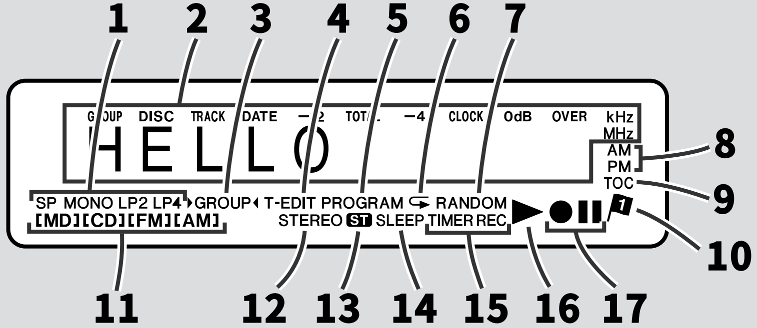
1. 電源ボタン (POWER) .... 13、83
2. チューナー / バンド切換ボタン (TUNER/BAND) 22
3. 消去ボタン (ERASE) .... 47、69
4. 音量ボタン (VOLUME ﹀ / ︿) 15
5. CD 停止ボタン (CD ■) .... 18、19、51
6. CD 再生 / 一時停止ボタン (CD ▶II) .... 18、19、52
7. CD ブタ 18
8. CD 取出しボタン (≜) 18
9. 録音モードボタン (SP、LP2、LP4) .... 32、51
10. リモコンセンサー 14
11. MD 録音ボタン (● REC) .... 34、52
12. CD ▸ MD ワンタッチエディットボタン (CD ▸ MD EDIT NORMAL / HIGH SPEED) .... 32、51
13. CD･MD 早戻し / チューニングダウンボタン (I◀◀ TUNING) .... 19、21、22、52
14. CD･MD 早送り / チューニングアップボタン (▶▶I TUNING) .... 19、21、22、52
15. MD 挿入口 20
16. MD 停止ボタン (MD ■) .... 20、21、55
17. MD 再生 / 一時停止ボタン (MD ▶II) .... 20、21、55
18. MD 取出しボタン (⏏) 21
19. トラックエディット / デモボタン (TRACK/DEMO) .... 13、39、53
20. グループボタン (GROUP) .... 50、54

■ 背面・表示部の説明 ☞ P.10

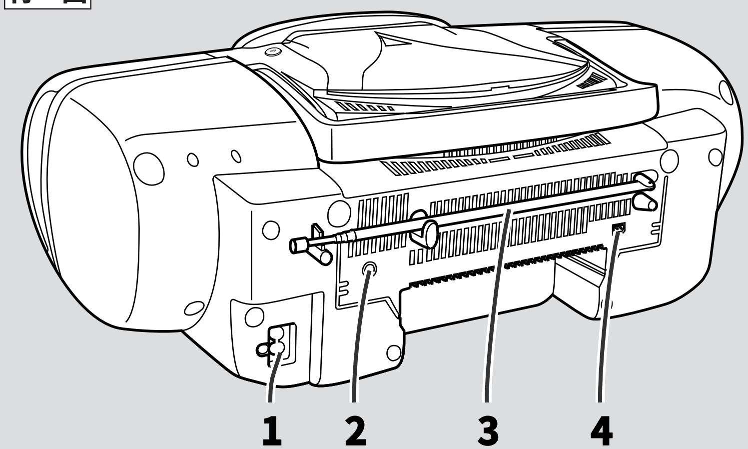
各部のなまえ（続き）

はじめに

表示部



背　面



表示部

参照ページ

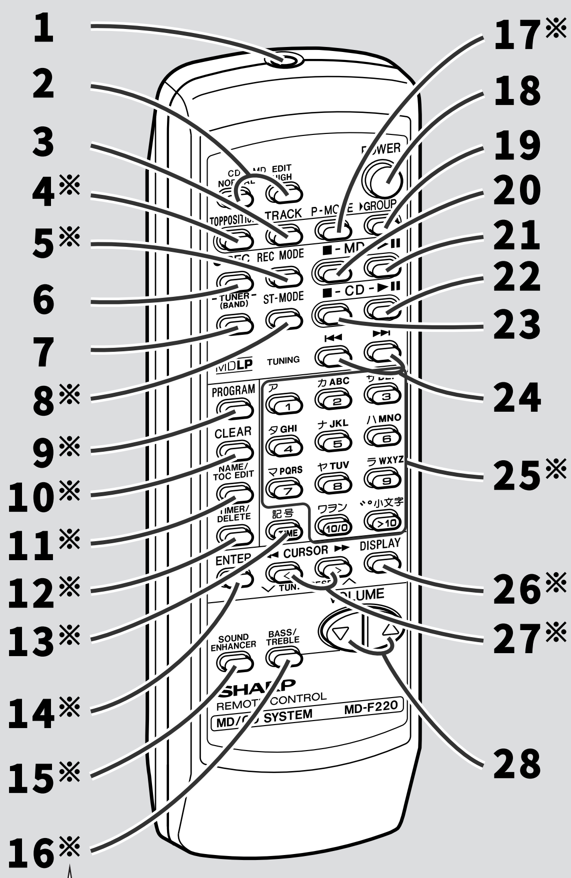
1. 録音モード表示（SP、MONO、LP2、LP4）........................ 32
2. レベルメーター / 文字情報 / 周波数表示 .... 20、22、30
3. グループ表示（ ▶GROUP◀ ）................................ 50、54
4. トラックエディット表示（T-EDIT）................................ 39
5. プログラム表示（PROGRAM）...................................... 26
6. リピート表示（ ⮎ ）.. 28
7. ランダム表示（RANDOM）.. 28
8. 午前／午後表示（AM/PM）.. 17
9. トック表示（TOC）.. 31
10. トップポジション録音表示（ 🏴 ）................................ 38
11. 入力切換表示（MD/CD/FM/AM）........................ 18、20、22
12. FM ステレオモード表示（STEREO）................................ 23
13. FM ステレオ受信表示（ ST ）...................................... 23
14. スリープ表示（SLEEP）.. 74
15. タイマー再生 / タイマー録音表示（TIMER/TIMER REC）......... 72
16. CD/MD 再生表示（ ▶ ）.. 25
17. 録音 / 録音一時停止表示（ ●II ）.................................. 33

背　面

参照ページ

1. AC 電源ソケット 12
2. ヘッドホン端子 13
3. FM ロッドアンテナ 23
4. AM アンテナ端子 12

リモコン



※ はリモコンだけの操作ボタンです。

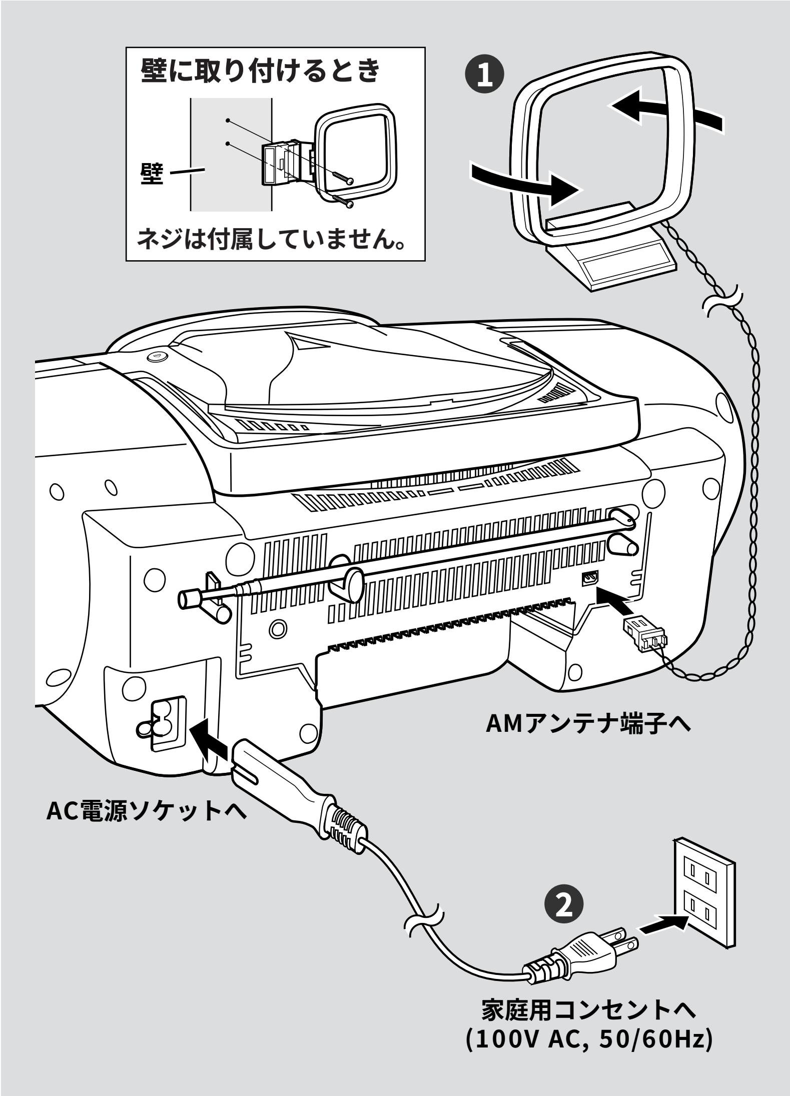
太文字は、リモコンだけの操作ボタンです。

参照ページ

1. リモコン送信部
2. CD ▶ MD ワンタッチエディットボタン（CD ▶ MD EDIT NORMAL/HIGH）..... 33、51
3. トラックエディットボタン（TRACK）.......... 39、53
4. トップポジションエディットボタン（TOPPOSITION）.......... 38、53
5. 録音モード切換ボタン（REC MODE）.......... 32、51
6. MD 録音ボタン（● REC）.......... 34、52
7. チューナー / バンド切換ボタン（TUNER/BAND）.......... 22
8. FM ステレオモードボタン（ST-MODE）.......... 23
9. CD･MD プログラムボタン（PROGRAM）.......... 26、56
10. CD･MD クリアーボタン（CLEAR）.......... 26
11. ネーム / トック編集ボタン（NAME/TOC EDIT）.......... 40、60
12. タイマー / 消去ボタン（TIMER/DELETE）.......... 16、43、61
13. 時間表示切換 / 記号ボタン（TIME）.......... 29、40、57、60
14. エンターボタン（ENTER）.......... 16、24、60
15. サウンドエンハンサー切換ボタン（SOUND ENHANCER）.......... 15
16. 音質切換ボタン（BASS/TREBLE）.......... 15
17. 再生モード切換ボタン（P-MODE）.......... 28、57
18. 電源ボタン（POWER）.......... 13
19. グループボタン（▶GROUP◀）.......... 50、54
20. MD 停止ボタン（■）.......... 20、55
21. MD 再生 / 一時停止ボタン（▶II）.......... 20、21、55、67
22. CD 再生 / 一時停止ボタン（▶II）.......... 18、19、52
23. CD 停止ボタン（■）.......... 18、51
24. 曲送り / 曲戻し / チューニングボタン（I◀◀ / ▶▶I /TUNING）.......... 19、22、52
25. 文字入力 /MD･CD･チューナーダイレクトボタン ...... 24、25、40、56、60
26. 表示切換ボタン（DISPLAY）.......... 13、30、37、40、60
27. 早送り / 早戻し / カーソル / チューナープリセットボタン（CURSOR ◀◀ / ▶▶/TUN. PRESET ∨ / ∧）.......... 16、24、40、71
28. 音量ボタン（VOLUME ▽ / △）.......... 15

■ リモコン用乾電池の入れかた ☞ P.14

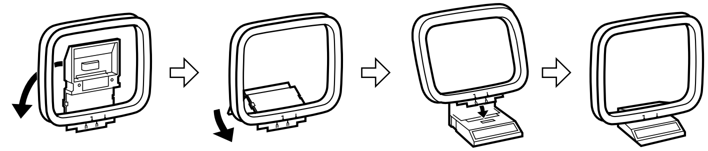
本体の準備をする



❶ AM アンテナをつなぐ

AM アンテナのコネクターを、AM アンテナ端子へ差し込んでください。

AM アンテナの組み立てかた



❷ 電源コードをつなぐ

電源コードを AC 電源ソケットへ差し込み、家庭用コンセントに差し込んでください。

ご注意

- 付属品以外の電源コードは絶対に使用しないでください。故障や事故の原因となります。
- 電源コードを抜くときは、電源を切ってから差し込みプラグを抜いてください。
- AM アンテナをはずすときは、コネクターを持って抜いてください。線を引っ張ると断線の原因となります。
- プラグは確実に差し込んでください。

節電のために

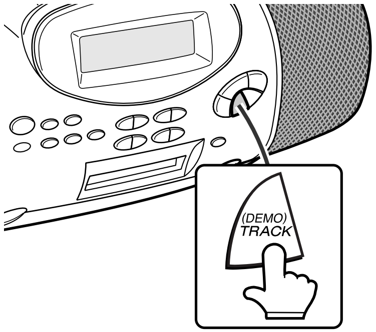
旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。
電源を切っていても、わずかですが電力を消費しています。

- 電源コードを抜くと、時計が止まり、1 日以上たつと登録した放送局などが消えますので、再度合わせ直してください。

お知らせ

- AM アンテナは本体や電源コードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。

デモ表示について



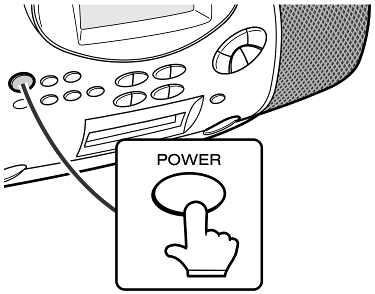
デモ表示にするには…
電源が切れているときに、

(DEMO) TRACK **を押す。**

```
DEMO ON
```

解除するには…
デモ表示中に、 (DEMO) TRACK **を押す。**

電源を入れるには



POWER **を押す。**

```
HELLO
```

電源を切るには…
もう一度、 POWER **を押す。**

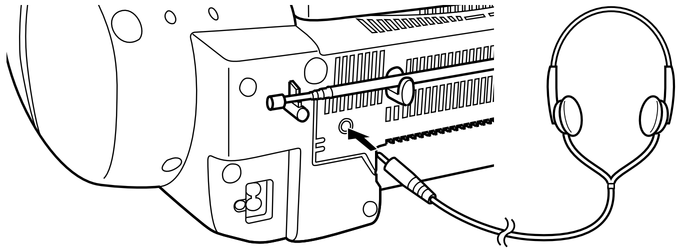
電源を切ったあとの 2 〜 3 秒間は、すぐに電源が入りません。

表示部の明るさを変えるには

電源を入れて…
リモコンの DISPLAY **を 3 秒以上押す。**

DIMMER ON	⇔	DIMMER OFF
表示を暗くしたとき		表示を明るくしたとき

ヘッドホンでお使いになるには



ヘッドホン端子へ

- インピーダンス 16 〜 50 Ω（推奨 32 Ω）で、直径 3.5mm ステレオミニプラグ付のヘッドホンをお使いください。
- プラグは確実に差し込んでください。
- ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は聞こえなくなります。



音のエチケット

- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう､十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは､ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。

お知らせ

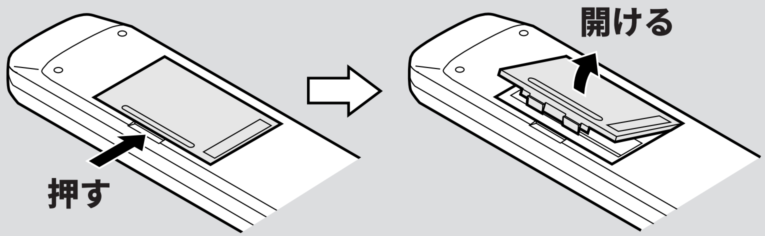
- この製品は、5 ℃〜 35℃の場所でお使いください。
- この製品をテレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くで使用すると、それらの機器やこの製品に雑音が入ることがあります。そのときは、できるだけ離してください。

■ リモコンの準備 ☞ P.14

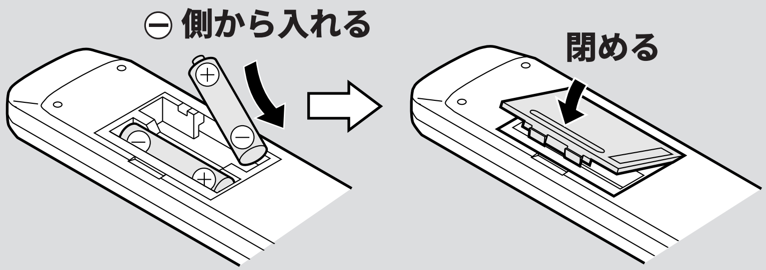
リモコンの準備をする

乾電池を入れる

1 フタを開ける。



2 単３乾電池を２本入れる。

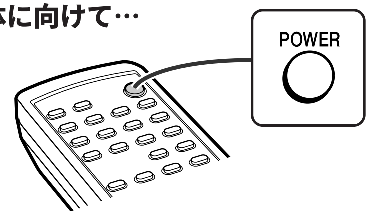


ご注意

- 乾電池の方向に注意して入れてください。
  ⊕ ⊖ をまちがえると、故障の原因となります。
- リモコンには充電池（ニカド電池など）を使用しないでください。
  充電池では正しく動作しません。

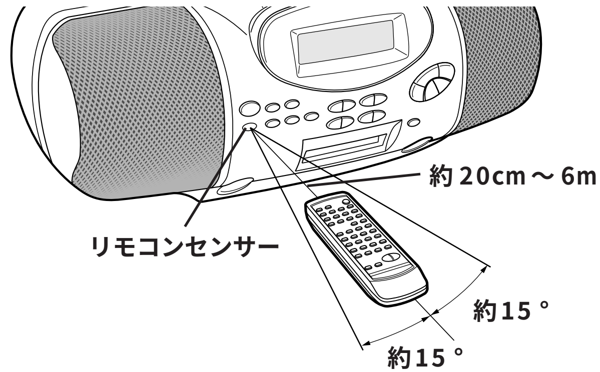
リモコンのテスト

リモコンを本体に向けて…



電源が入らないときは、電源コードが正しくつながっているか、
乾電池が正しく入っているか、確認してください。

リモコンの使える範囲（目安）

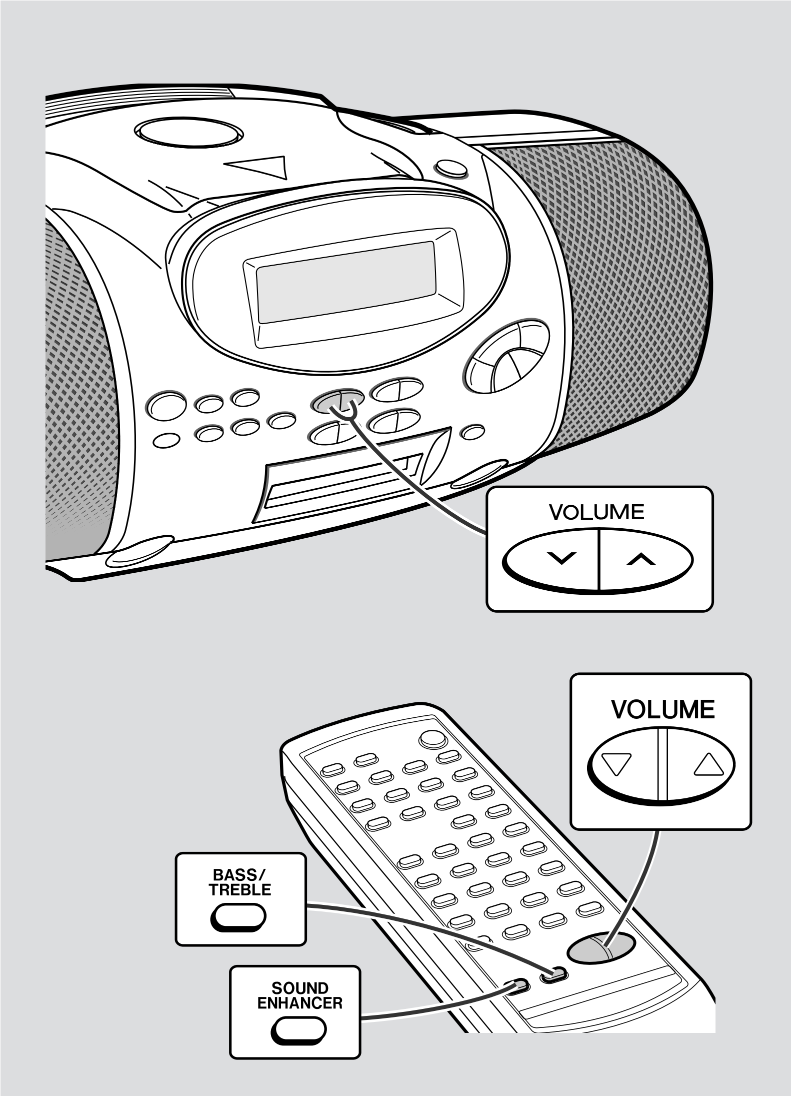


リモコン用乾電池の寿命は通常のご使用で約 1 年です。
リモコンセンサーに近よらないと動作しなくなったときは、乾電池を交換してください。

ご注意

- リモコンセンサーに強い光があたる場所では使用しないでください。
  誤動作の原因となります。
- リモコンセンサーや送信部にシールなどを貼らないでください。
  リモコン操作ができなくなることがあります。

音量や音質を調整する



音量を調整するには　（ボリューム）

VOLUME（小）または VOLUME（大）を押す。

VOLUME 20

音量0(小)～40(大)

音質（低音・高音）を変えるには　（バス・トレブル）

❶ リモコンの BASS/TREBLE をくり返し押して、“ BASS（バス） ”（低音）または“ TREBLE（トレブル） ”（高音）を選ぶ。

❷ 3秒以内に…　リモコンの VOLUME を押す。

低音調整のとき	高音調整のとき
BASS　　0	TREBLE　0
－3（弱）～＋3（強）	－3（弱）～＋3（強）

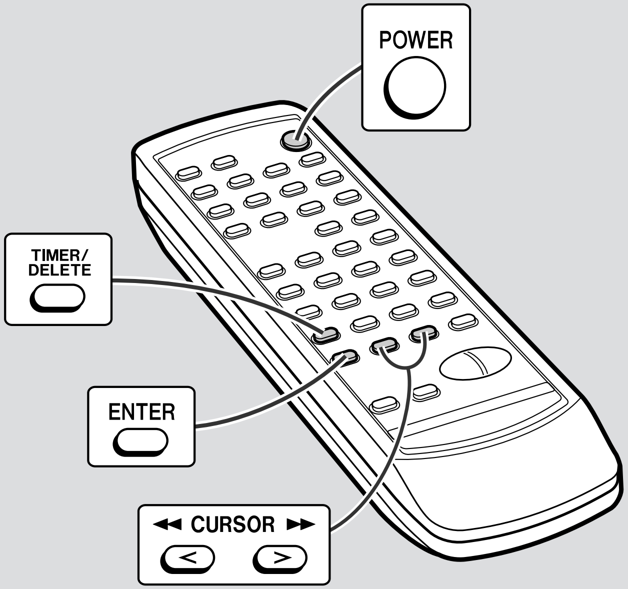
音にメリハリをつけるには　（サウンドエンハンサー）

リモコンの SOUND ENHANCER をくり返し押して、“ S.E.1 ”、“ S.E.2 ”、“ S.E.OFF（オフ） ”を選ぶ。

音のメリハリが強調される	音のメリハリがさらに強調される	音のメリハリを強調しないとき
S. E. 1	S. E. 2	S. E. OFF

時計を合わせる

日付・時刻を合わせると、時計としてはもちろん、タイマー再生やタイマー録音、MDの録音日時の記録ができるようになります。



（例）2001年6月15日　午前9時30分に合わせるとき

1 POWER を押して、電源を入れる。

2 TIMER/DELETE を押す。

SLEEP　1:00

3 10秒以内に…

< または > を押して、“TIME ADJUST”（タイム アジャスト）を選ぶ。

TIME ADJUST

4 10秒以内に…

ENTER を押す。

DATE

'01.01.01

「年」の部分が点滅

5 < または > を押して「年」を合わせ、ENTER を押す。

2001年は「01」と合わせてください。

'01.01.01

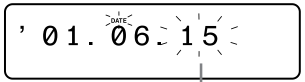
「年」を合わせる

6 < または > を押して「月」を合わせ、ENTER を押す。

'01.06.01

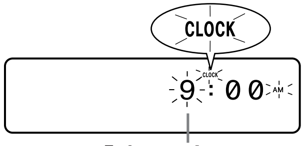
「月」を合わせる

7 [<] または [>] を押して「日」を合わせ、ENTER を押す。



「日」を合わせる

8 [<] または [>] を押して「時」を合わせ、ENTER を押す。

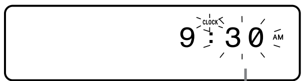


「時」を合わせる

時刻は12時間制で表示されます。午前（AM）／午後（PM）の表示に注意してください。

AM 0：00→夜の12時
PM 0：00→昼の12時

9 [<] または [>] を押して「分」を合わせ、ENTER を押す。



「分」を合わせる

約1.5秒たつと、もとの表示に戻ります。

時刻を確認するには

電源“OFF（オフ）”のとき、時刻は暗く表示されます。

電源“ON（オン）”のときは…

❶ リモコンの TIMER/DELETE を押す。

❷ 10秒以内に…

[<] または [>] を押して、時刻を表示させる。

約10秒たつと、もとの表示に戻ります。

時刻を修正するには

操作1からやり直してください。

操作2では“SLEEP（スリープ）”のかわりに“STANDBY（スタンバイ）”と表示されます。

また、操作3では [<] または [>] を押して、現在の時刻を表示させます。

操作4からは同じ手順です。

ご注意

電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、“TIME（タイム） ADJUST（アジャスト）”が表示され、時計は止まります。

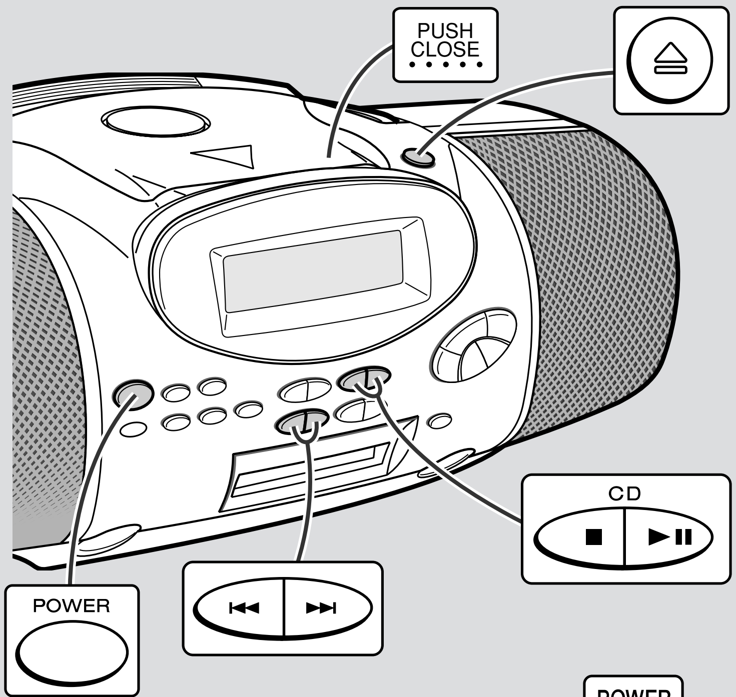
“TIME（タイム） ADJUST（アジャスト）”が表示されていたら、時計を合わせ直してください。

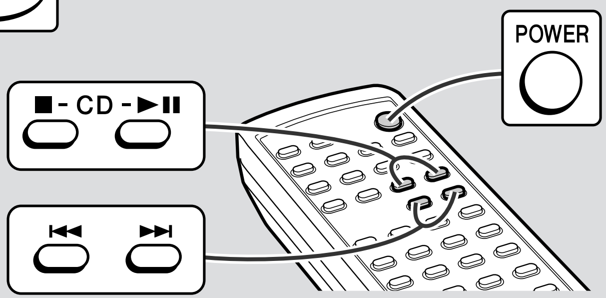
お知らせ

この製品の時計（年・月・日）は、2001年1月1日～2099年12月31日まで対応しています。

CDを聞く

この製品は、一般の CD 以外にも、音楽用 CD-R・CD-RW に録音された曲を聞くことができます。



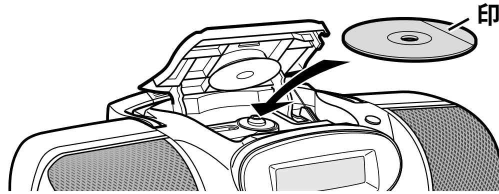


1 POWER を押して、電源を入れる。

2 CD を押して、入力を「CD」にする。



3 ⏏ を押して CD ブタを開け、CD を入れる。



4 PUSH CLOSE 部分を押して、CD ブタを閉める。



5 CD ►II を押して、再生を始める。

1曲目から順に再生が始まり、最後の曲が終わると自動的に停止します。

お知らせ

CD-R・CD-RW の再生は、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。
そのときは、CD-R・CD-RW を録音する機器の録音／記録スピードや、使用するディスクを換えてみると、再生可能になることがあります。
くわしくは、録音する機器の取扱説明書をごらんください。

■ 音量や音質の調整 ☞ P.15

一時停止するには

再生中に…　CD ►II を押す。

もう一度押すと、止めた位置から再生します。

停止するには

再生中に…　CD ■ を押す。

曲の頭出しをするには

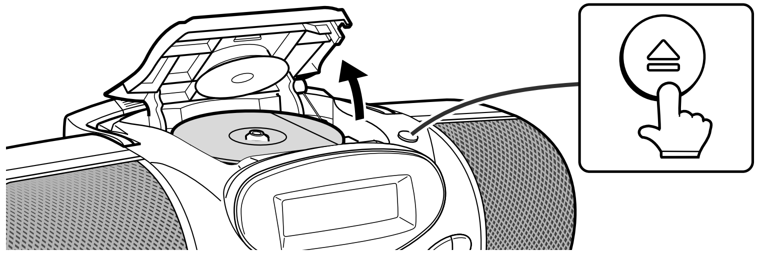
今の曲の頭から再生するには	次の曲の頭から再生するには
再生中に… ⏮ を 1 回押す。	再生中に… ⏭ を 1 回押す。

前の曲番を選ぶには	次の曲番を選ぶには
停止中に… ⏮ を押す。 押し続けると、次々と前の曲番へ移動します。	停止中に… ⏭ を押す。 押し続けると、次々と後の曲番へ移動します。

停止中に聞きたい曲番を表示させたあと再生を始めると、その曲の最初から再生を始めます。

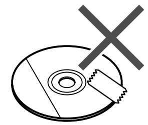
CD を取り出すには

CD を停止させたあと…



ご注意





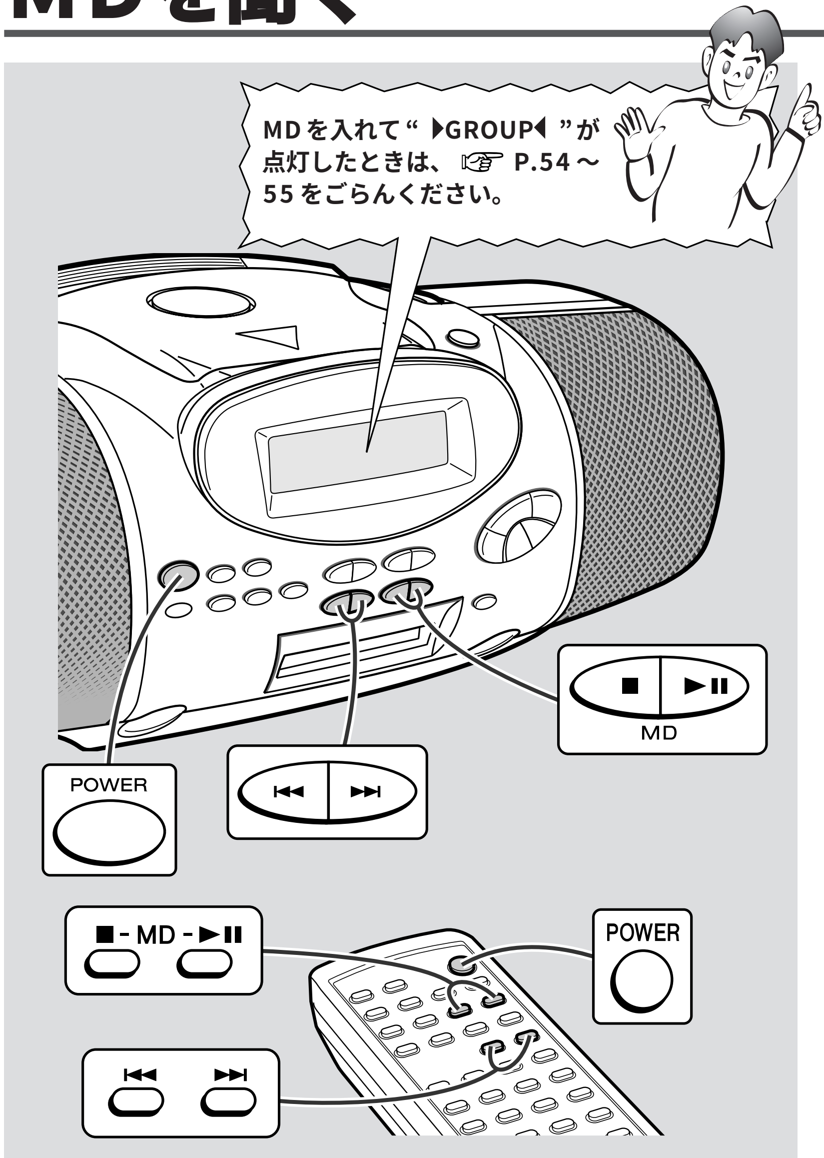
- CD を再生しているときに CD ブタを開けないでください。
  CD を傷めたり、故障の原因となることがあります。
- 特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは、使用しないでください。
  高速回転によりディスクが飛び出し、けがをするおそれがあります。
- CD にセロハンテープやレンタル CD のラベルなどののりがはみだしたり、はがしたあとがあるものは使用しないでください。

お知らせ

- 本体に衝撃を与えたり、振動しやすい場所で使うと、音とびを起こすことがあります。安定した場所でお使いください。
- CDの内容によっては､音量の上げすぎで音とびを起こすこともあります。そのときは、音量を少し下げてお聞きください。
- キズがついていたり､汚れているCDを使うと､音とびの原因となります。
- CD を入れて“ Can't（キャント） READ（リード） ※ ”などのメッセージが表示されたときは、「こんな表示が出たときは」をごらんください。（☞ P.80）

■ 再生中の残り時間表示 ☞ P.29

MDを聞く

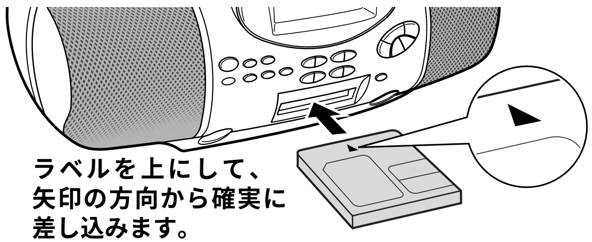


1 POWER を押して、電源を入れる。

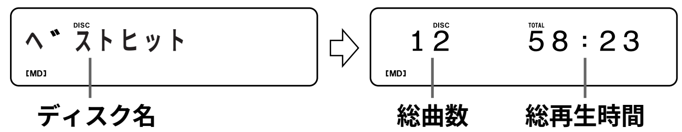
2 MD を押して、入力を「MD」にする。



3 MDを入れる。



ラベルを上にして、矢印の方向から確実に差し込みます。



4 MD ▶II を押して、再生を始める。

- 曲名が入っているときは、曲名を表示したあと、再生経過時間を表示します。
- 1曲目から順に再生が始まり、最後の曲が終わると自動的に停止します。
- モノラル録音や2倍・4倍長時間録音（ステレオ）で録音された曲も録音されたときの録音モードに合わせて再生します。（☞ P.32）

■ 音量や音質の調整 ☞ P.15

一時停止するには

再生中に… ▶II(MD) を押す。

もう一度押すと、止めた位置から再生します。

停止するには

再生中に… ■(MD) を押す。

曲の頭出しをするには

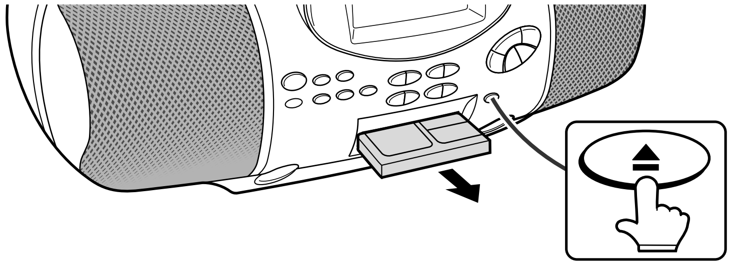
今の曲の頭から再生するには	次の曲の頭から再生するには
再生中に… ⏮ を 1 回押す。	再生中に… ⏭ を 1 回押す。

前の曲番を選ぶには	次の曲番を選ぶには
停止中に… ⏮ を押す。 押し続けると、次々と前の曲番へ移動します。	停止中に… ⏭ を押す。 押し続けると、次々と後の曲番へ移動します。

停止中に聞きたい曲番を表示させたあと再生を始めると、その曲の最初から再生を始めます。

MD を取り出すには

MD を停止させたあと…



ご注意

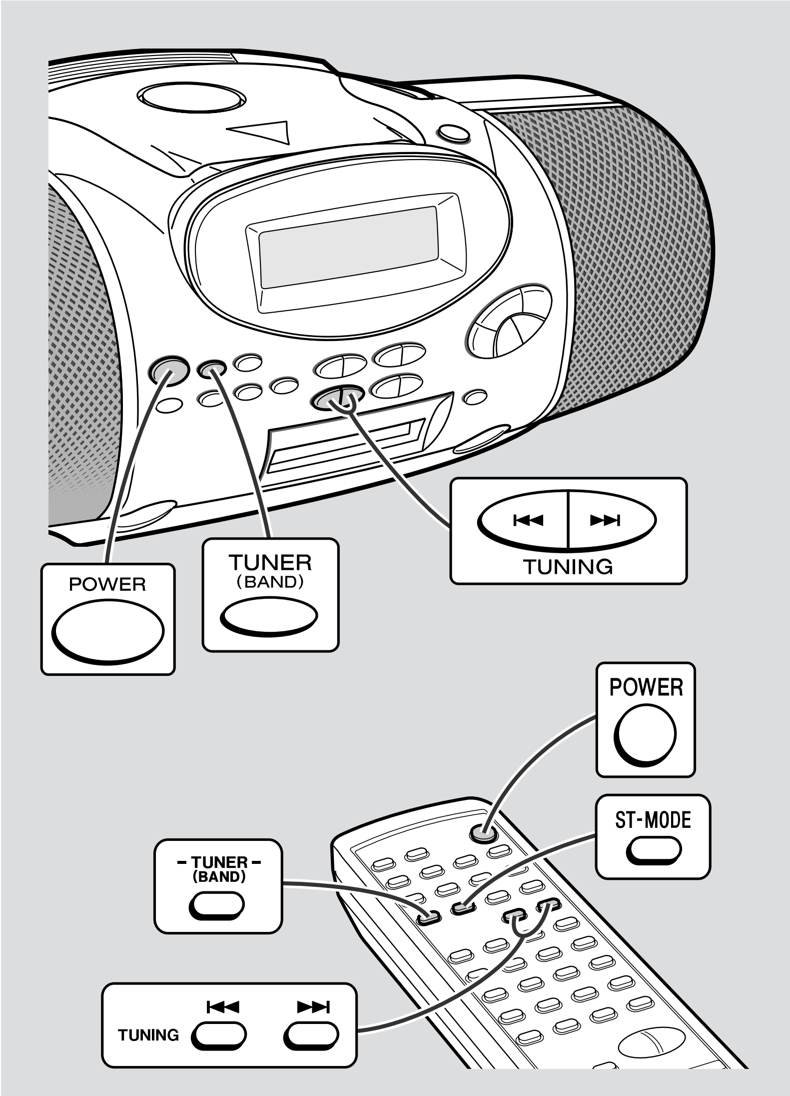
- MD を入れるときは、必ず電源を入れてください。
  電源が切れているときに、無理に MD を押し込むと、故障の原因となります。
  誤って MD を押し込んだときは、MD を取り出そうとせず、電源を入れて ⏏ を押してください。
- 製品を移動させるときは、必ず MD を取り出し、電源を切ったあとで電源コードを抜いてください。
  MD を入れたまま移動させると、MD が製品の中につまって、故障の原因となることがあります。

お知らせ

- 使用中は、MD が温かくなりますが、異常ではありません。
- MD は振動に対して音とびしにくくなっていますが、連続した振動に対しては、音がとぎれることがあります。
- [文字情報 英語] マークがついている再生専用 MD（市販の音楽ソフトなど）は、曲名などの文字情報が表示できます。
- ひらがなや漢字で入力されている MD は、ディスク名や曲名は表示されません。
- MD を操作中に "Can't（キャント） READ（リード） ※" などのメッセージが表示されたときは、「こんな表示が出たときは」をごらんのうえ、操作をやり直してください。（☞ P.80）

■ 再生中の時間表示 ☞ P.29

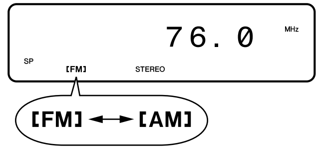
ラジオ放送を聞く



1 POWER を押して、電源を入れる。

2 TUNER (BAND) を押して、「FM」または「AM」を選ぶ。

ボタンを押すたびに、「FM」または「AM」に切り換わります。



3 TUNING または TUNING を押して、放送局を選ぶ。

自動同調：ボタンを 0.5 秒以上押し続けて離すと、電波の強い放送局を自動的に受信します。

手動同調：ボタンを小きざみに押して、希望する放送局を受信します。

テレビ音声は次の周波数で受信できます。

1 チャンネル：FM 95.75MHz
2 チャンネル：FM 101.75MHz
3 チャンネル：FM 107.75MHz

■ 音量や音質の調整 ☞ P.15

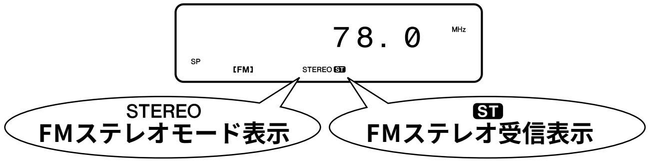
FM ステレオ放送を受信するには

FM を選んでいるときに…

リモコンの ST-MODE を押して、“ STEREO（ステレオ）” 表示を点灯させる。

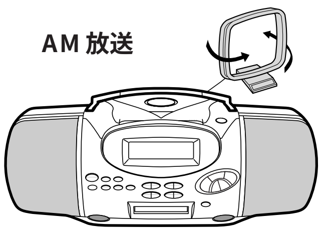
STEREO 表示（点灯）	FM ステレオモードです。
STEREO 表示（消灯）	FM モノラルモードです。

FM ステレオ放送を受信すると “ ST ” 表示が点灯します。

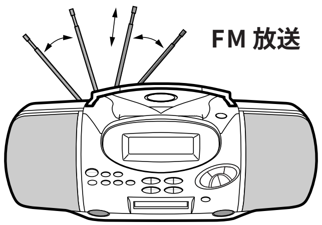


FMステレオ放送を受信しても電波が弱いと“ ST ”が点灯しません。
このときは音がでませんので、FM モノラルモードに切り換えて、受信してください。

アンテナを調整するには



AM アンテナで調整します。
AMアンテナはできるだけ本体から離れた位置で、方向を変えてください。



FM アンテナで調整します。
長さや方向を変えてください。

お知らせ

- 自動同調しているとき、周囲に妨害電波があると、そこで停止することがあります。
  このときは、手動同調をお使いください。
- この製品のテレビ音声受信回路は、FM放送受信回路と兼用しています。このため、地域によっては、テレビの 2 または 3 チャンネルの音声を受信したときに、FM 放送が混信することがあります。
- テレビ音声多重放送は受信できません。
- テレビ音声や AM 放送は、モノラルで受信されますので、ステレオにはなりません。
- テレビ音声を受信中に“ ブー ”という音がしたり、同調が不安定になったときは、アンテナを調整したり、置き場所を変えてください。
- 日本国内の FM 放送は、76 〜 90MHz が使用されていますが、この製品はテレビ音声を受信するために、108MHzまで受信することができます。

■ 放送局の登録 ☞ P.24

放送局を記憶させて聞く

❶ 放送局を登録するには

AM 放送・FM 放送を合わせて、40 局まで登録できます。

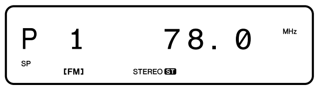
1 **登録したい放送局を受信する。**
FM 放送のときは、ステレオ・モノラルのモードも記憶されます。

2 ENTER **を押して、登録モードにする。**

3 5 秒以内に…
< > TUN. PRESET **を押して、登録する番号を選ぶ。**



4 5 秒以内に…
ENTER **を押す。**
すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。



他の放送局を登録するには、操作 1 からの手順をくり返します。

❷ 登録した放送局を呼び出すには

1 **「FM」または「AM」を選ぶ。**

2 **1 ～ >10 で登録した番号を呼び出す。**



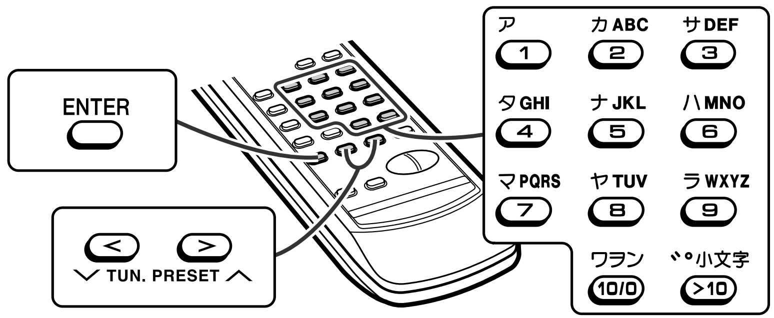
■ 1～10 局目… 1 ～ 10/0 で登録した番号を選ぶ。

■ 11～40 局目… >10 を押したあと、登録した番号を選ぶ。

例）28 局目 >10 → 2 8

続けて押すときは、5 秒以内に操作してください。

< > TUN. PRESET を押しても、登録した番号を呼び出すことができます。

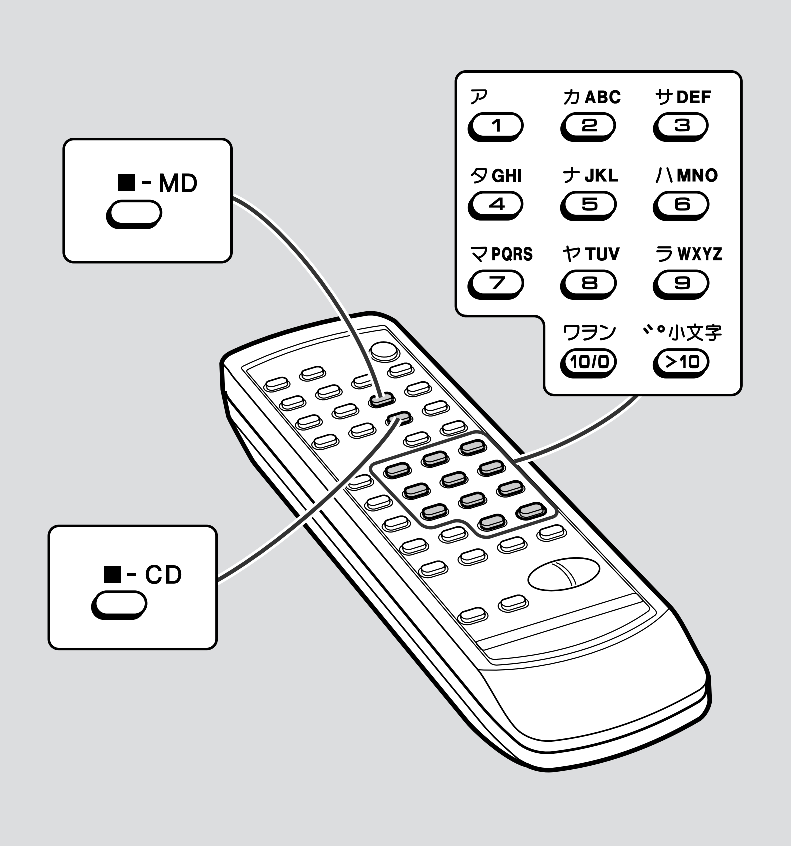


ご注意

1 日以上電源コードを抜いていたり、停電があると、登録した放送局は消えます。
そのときは、もう一度登録し直してください。

■ ラジオ放送の受信 ☞ P.22

聞きたい曲から聞く（ダイレクト選曲）



1

CD を聞くとき

CD を入れたあと…

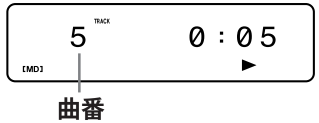
■- CD を押す。

MD を聞くとき

MD を入れたあと…

■- MD を押す。

2 1 ～ >10 で、聞きたい曲番を指定する。



指定した曲から再生が始まります。

■ 11 ～ 99 曲目を指定するときは

>10 を押したあと、曲番を指定。

例）28 曲目　>10 → 2 8

■ 100 曲目以降を指定するときは（MD のみ）

>10 を 2 回押したあと、曲番を指定。

例）105 曲目　>10 >10 → 1 10/0 5

続けて押すときは、5 秒以内に操作してください。

MDを聞くときに“ ▶GROUP◀ ”が点灯していたら、☞ P.56 をごらんください。

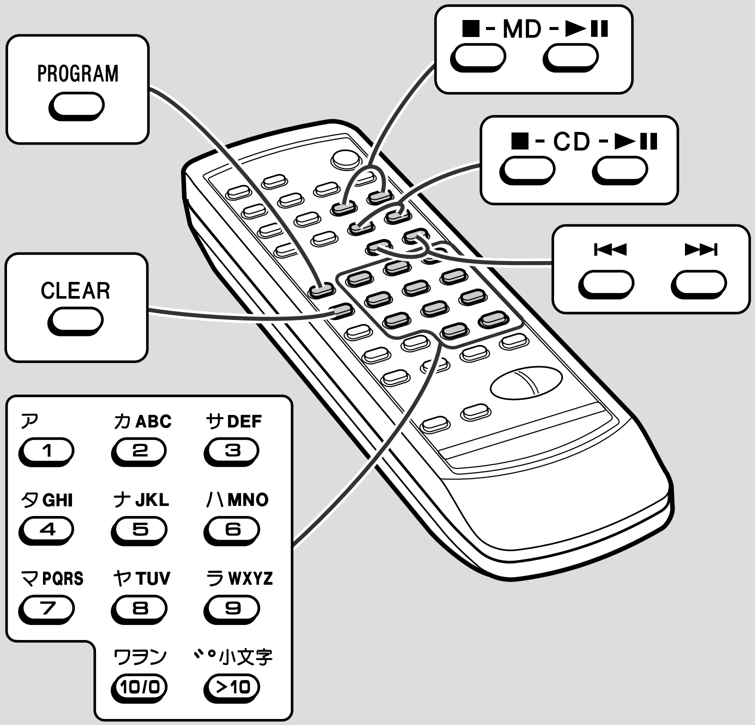


お知らせ

ランダム再生（☞ P.28）やプログラム選曲（☞ P.26）を設定しているときは、ダイレクト選曲はできません。

好きな曲だけを記憶させて聞く（プログラム選曲）

CD や MD の好きな曲を、好きな順に再生することができます。
CD と MD は別々に、それぞれ 20 曲まで選べます。



1

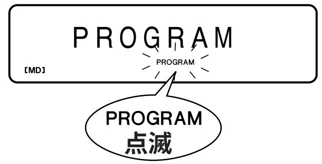
CD を聞くとき

CD を入れたあと…
■ - CD を押す。

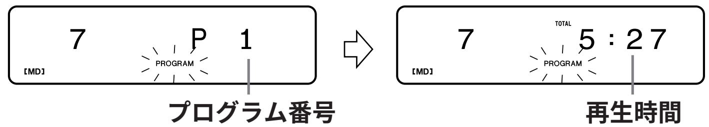
MD を聞くとき

MD を入れたあと…
■ - MD を押す。

2 PROGRAM を押す。



3 1 ～ >10 で、聞きたい曲番を指定する。



曲番を間違えたときは

登録中に、CLEAR を押すと、最後に選んだ曲が取り消されます。
続けて押すと順に取り消されます。

4 3の操作をくり返し、聞きたい曲番を順に指定する。

プログラムの総再生時間が 400 分以上を超えると“ ー：ー ”が表示されますが、曲は記憶されています。



MDを聞くときに“ ▸GROUP◂ ”が点灯していたら、☞ P.56 をごらんください。

5

CD を聞くとき

登録が終わったら…
■-CD を押す。

MD を聞くとき

登録が終わったら…
■-MD を押す。

6

CD-►II を押して、再生を始める。

MD-►II を押して、再生を始める。

最後に登録している曲の再生が終わると、自動的に停止します。

再生が終わっても曲の登録は覚えています。

登録した順番を確かめるには

停止中に… ⏮ または ⏭ を押す。

ボタンを押すたびに、登録した曲番が順に表示されます。

曲を追加するには

1～5 の操作をくり返す。

前に選んでいる曲のあとに、追加されます。

お知らせ

- 再生中や一時停止中には､曲を登録したり､取り消すことはできません。
- MDのプログラム選曲の設定は､MDの録音操作をすると解除されます。
- CD をプログラム選曲して、好きな曲だけ録音することができます。（録音が終わっても、曲の登録は覚えています。）
- MDのプログラム選曲をしているときは、グループモードに設定することができません。（☞ P.54）

登録を取り消すには

❶ ■-CD または ■-MD を押して、入力を選ぶ。

❷ 停止中に… CLEAR を押す。

入力が CD のときは CD の登録が全曲取り消され、入力が MD のときは MD の登録が全曲取り消されます。
（CD や MD を取り出したときも、登録は取り消されます。）

MD の曲名を確認しながら登録するには

MD に曲名が入っていれば、曲名を確認しながら登録することができます。

❶ ■-MD を押して、入力を選ぶ。

❷ PROGRAM を押す。

❸ ⏮ または ⏭ を押して、聞きたい曲番を選ぶ。

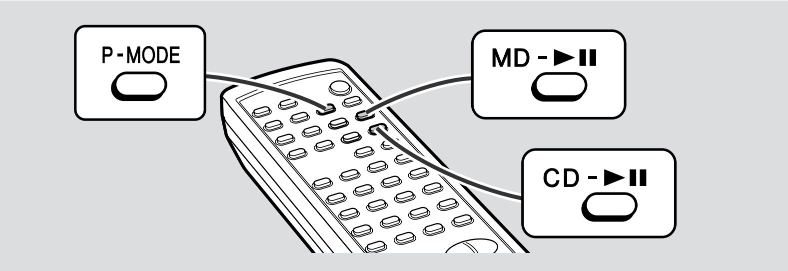
このとき、曲名も確認できます。

❹ PROGRAM を押す。

❺ 上記の ❸ ～ ❹ の操作をくり返して、曲番を指定する。

❻ 登録が終われば、■-MD を押す。

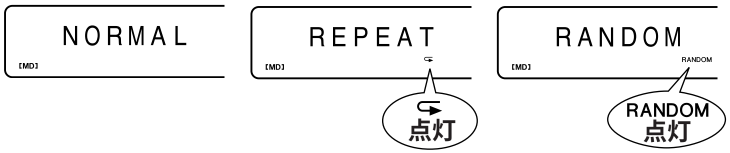
くり返して聞く・順不同で聞く（リピート再生・ランダム再生）



1 CD や MD の停止中に…

P-MODE を押して、再生モードを選ぶ。

ノーマル再生　リピート再生　ランダム再生



2

CD を聞くとき

CD -▶II を押して、
再生を始める。

MD を聞くとき

MD -▶II を押して、
再生を始める。

MDを聞くときに“▶GROUP◀”が
点灯していたら、☞ P.57 を
ごらんください。



再生の動作は…

ノーマル再生	最後の曲を再生すると停止します。
リピート再生	再生を止めるまで続きます。 お聞きになったあとは、必ず停止してください。
ランダム再生	すべての曲を順不同に再生すると停止します。 （同じ曲は 2 回再生しません）

ノーマル再生に戻すには

P-MODE をくり返し押して、“ NORMAL（ノーマル）”を選ぶ。

プログラム再生とリピート再生を組み合わせて使うと便利です。

聞きたい曲だけをくり返して聞くには

プログラム選曲をしたあとに、リピート再生をします。

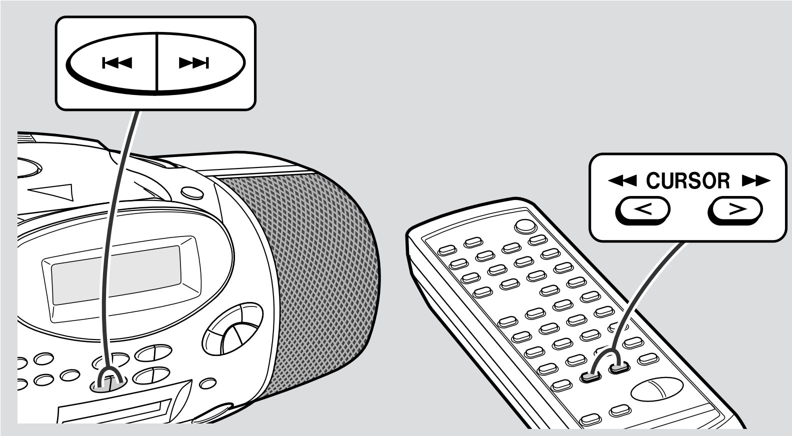
聞きたい 1 曲だけをくり返して聞くには

プログラム選曲で 1 曲登録したあとに、リピート再生をします。

お知らせ

- CD や MD の再生中に再生モードを切り換えると、その時点からリピート再生またはランダム再生になります。
- MDのリピート再生やランダム再生の設定は、MDの録音操作をすると、解除されます。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。（自分で選曲できません。）
- プログラム選曲を設定しているときは、ランダム再生はできません。
- リピート再生・ランダム再生は、CD や MD を別々に設定することができます。

再生中に聞きたい位置を探す



曲を早く戻すには（早戻し）

再生中に… ⏮ を押し続ける。

- リモコンのときは、< を押し続けてください。
- ボタンから指を離すと、その位置から再生します。
- 最初の曲の頭まで行くと、通常の再生になります。

曲を早く送るには（早送り）

再生中に… ⏭ を押し続ける。

- リモコンのときは、> を押し続けてください。
- ボタンから指を離すと、その位置から再生します。
- 最後の曲の終わりまで行くと、“END（エンド）”が表示され、一時停止状態になります。このあと早戻しの操作をすることができます。

お知らせ

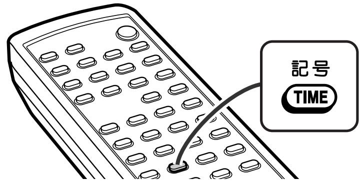
一時停止状態で、早戻し・早送りの操作をすると、再生中より早く探せます。

- このとき、音は出ませんので時間表示を目安にしてください。
- ボタンから指を離すと、その位置で一時停止状態になります。

再生時間を切り換える

再生中に残り時間を確かめるには

再生中または一時停止中に… TIME をくり返して押す。



曲ごとの再生経過時間		曲ごとの再生残り時間		総再生残り時間
1 TRACK 0：03	⇨	1 TRACK － 3：12	⇨	1 － TOTAL 27：29

（ランダム再生中は、表示しません。）

停止中に残り時間を確かめるには

停止中に曲番を選び… TIME をくり返して押す。

選んだ曲の再生時間		選んだ曲を含めた以降の曲の総再生残り時間
2 TRACK 3：27	⇨	2 － TOTAL 22：27

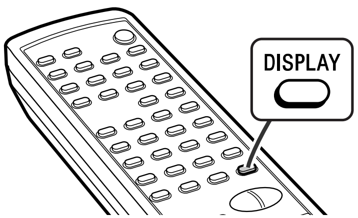
お知らせ

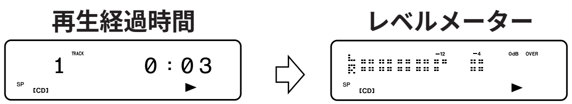
- CD や MD によっては、再生時間に曲間の無音時間を含めていないものもあります。
  そのため、ジャケット等に記載されている再生時間と、この製品での表示内容が合わないことがあります。
- 再生中の経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。

表示内容を切り換える

CD の表示を切り換えるには

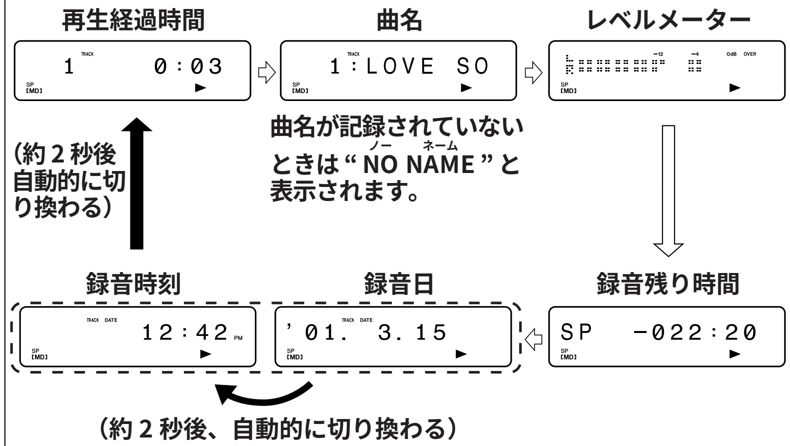
CD の再生中に… DISPLAY をくり返して押す。





MD の表示を切り換えるには

MD の再生中または一時停止中に… DISPLAY をくり返して押す。



お知らせ

- レベルメーターの表示にすると、再生中はその表示のままになります。
- 再生の一時停止中や停止中は、表示を切り換えることはできません。

お知らせ

- レベルメーターの表示にすると、再生中はその表示のままになります。
- レベルメーターの“ L ”や“ R ”の表示は、モノラル録音された曲のときは“ M ”と表示されます。
- 再生専用 MD は、録音残り時間・録音日・録音時刻は表示されません。
- ひらがなや漢字で入力されている MD は、曲名は表示されません。

録音する前に、知っておいていただきたいこと

■ 試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。（CD から MD に試し録音するときは、定速で録音してください。）
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったときもしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

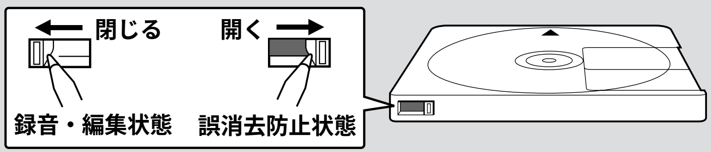
■ 音楽著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。（☞ P.76）

■ MD の誤消去防止ツマミについて

MD に録音や編集をするときは、誤消去防止ツマミが閉じていることを確かめてください。

誤消去防止用ツマミが開いていると “ PROTECTED（プロテクテッド） ” と表示され、録音や編集ができません。

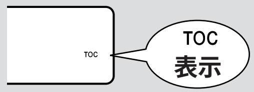


録音が終わったあとは、大切な録音を誤って消さないために、誤消去防止ツマミを開いておくことをおすすめします。

■ TOC（トック）（Table of Contents）について

TOC とは、曲番や音声を認識するための目次情報です。
再生時の頭出しがすばやくできたり、空いている場所に録音できるのは、この TOC で MD 全体を管理しているからです。
録音や編集をすると、画面に “ TOC ” が表示されます。

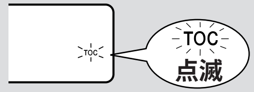
“ TOC ” の表示中は…



録音や編集によって、TOC の情報が変更されていることを表しています。

この時点では、録音や編集した情報はMDには記録されていません。

“ TOC ” の点滅中は…

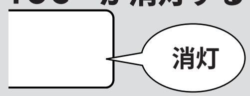


録音や編集した情報をMDに記録中です。

TOCはこのようなときに記録されます。

- 録音を停止したとき
- MD から他の入力に切り換えたとき
- MD を取り出したとき
- 電源を切ったとき

“ TOC ” が消灯すると…



録音や編集した情報が MD に記録されました。

“ TOC ”が表示中または点滅中に電源コードを抜いたり、本体に衝撃を与えないでください。録音や編集した情報が記録されません。

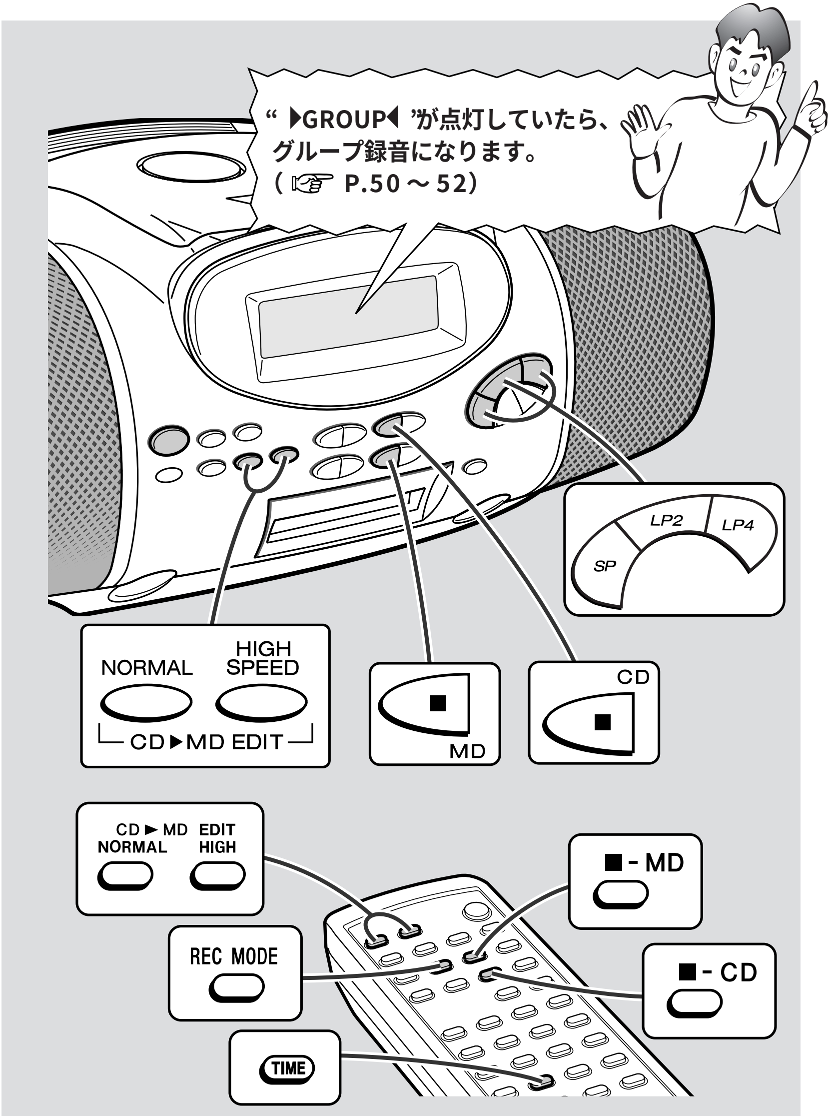
ご注意

- テレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くでは、録音しないでください。
  録音に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してお使いください。
- 録音中、本体に衝撃や振動を与えないでください。
  音とびを起こす原因となります。

お知らせ

- 録音中に、音量・音質・サウンドエンハンサーを調整しても、録音には影響ありません。
- MDに録音をする前に日付・時刻を合わせておくと、録音した日時が記録されます。（録音中に、日付・時刻を合わせても、録音日時は記録されません。）
- 再生専用 MD（市販の音楽ソフト）には録音できません。

ＣＤからＭＤへ録音する



CDの1曲目からＭＤへ録音するには（ワンタッチエディット）

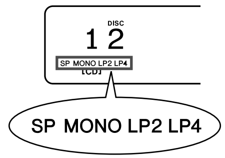
1 CD ボタンを押して、入力を「CD」にする。

2 録音したいＣＤを入れる。

3 録音用ＭＤを入れる。

4 SP / LP2 / LP4 ボタンを押して、録音モードを選ぶ。

モノラル録音（MONO）を選ぶには、リモコンの REC MODE をくり返し押して、“ MONO ” を表示させます。



録音モード表示

表示	録音モード	録音時間（80 分の MD に録音する場合）
SP	ステレオ録音	最大 80 分
LP2	2 倍長時間録音（ステレオ）	最大 160 分
LP4	4 倍長時間録音（ステレオ）	最大 320 分
MONO	モノラル録音	最大 160 分

- 録音中は切り換えができません。
- 録音モードは次に変更するまで変わりません。

■ 録音残り時間の確認 ☞ P.34

5

通常の速度で録音するとき（定速録音）	速い速度で録音するとき（倍速録音）
NORMAL（CD▶MD EDIT）を押す。	HIGH SPEED（CD▶MD EDIT）を押す。

- 録音はデジタル録音になります。
- CDの再生が終わるとMDも自動的に停止し、録音が終わります。

録音できない曲があるときは

約２秒間 TTL10 35:05 ⇨ 約２秒間 OVR 2 10:13

TTL10 35:05	OVR 2 10:13
録音できる曲数 / 録音できる時間	録音できない曲数 / 録音できない時間

録音できない曲数・時間をもう一度確かめるには、リモコンの TIME を押します。

録音できる曲だけ録音するとき
NORMAL または HIGH SPEED を押す。

録音をしないとき
CD ■ を押す。

録音の途中で停止するには

録音中に… CD ■ を押す。

CD と MD が停止したあと、MD に曲番を書き込みます。
録音中に一時停止することはできません。

曲番について

CD から録音したときは、CD と同じ位置に曲番がつきます。

	1曲目	2曲目	3曲目
CD	A曲	B曲	C曲
録音されたMD	A曲	B曲	C曲

CDによっては、CDの曲番と録音されたMDの曲番が一致しないことがあります。

MDの4倍長時間録音（LP4）についてのご注意

4倍長時間録音（LP4）は、特殊な圧縮方式によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が録音される場合があります。

音質を重視する録音を行うときは、ステレオ録音（SP）または2倍長時間録音（LP2）をおすすめします。

お知らせ

- 2倍・4倍長時間録音（LP2・LP4）をした曲は、2倍・4倍長時間再生に対応していない機器では再生できません。対応していない機器で再生すると、“NOT AUDIO（ノット オーディオ）”が表示されたあと、無音状態となります。（機器によっては、動作や表示が異なることがあります。）
- CD のキズ、汚れや記録状態により、倍速で録音した MD に音切れや雑音が生じることがあります。このときは、定速で録音してください。

■ 倍速録音の制約について ☞ P.35

CD からMDへ録音する（続き）

CD の途中の曲からMDへ録音するには　（シンクロ録音）

❶ CD ■ を押して、録音したい CD を入れる。

❷ ⏮ または ⏭ を押して、録音したい曲番を選ぶ。

❸ 録音モードを選ぶ。（☞ P.32）

❹ ●REC を押して、録音の一時停止状態にする。

❺ CD ►II を押して、録音を開始する。

CDの再生が終わるとMDも自動的に停止し、録音の一時停止状態になります。

録音を停止するには、■ MD を押す。

お知らせ

シンクロ録音のときは、倍速では録音できません。

録音モードや MD の録音残り時間を確かめるには

MD の停止中に…

入力を「MD」にして SP / LP2 / LP4 を押す。

（それぞれの録音モードに合わせて、残り時間が表示されます。）

SP　−022:20 【MD】

（例）
ステレオ録音（SP）モード

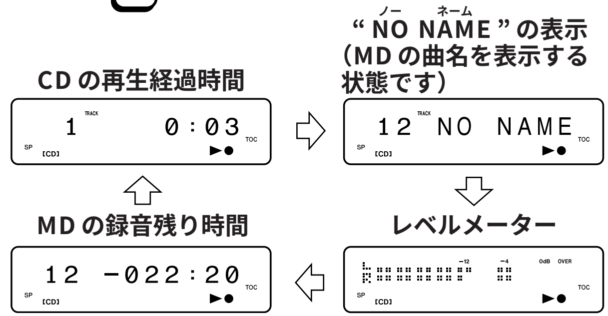
モノラル録音（MONO）での残り時間を確かめるには、リモコンの REC MODE をくり返し押して“MONO（モノ）”を表示させてください。

次に録音を開始するときは、ここで確認したモードで録音を開始します。

録音中の表示内容を切り換えるには

録音中に…

リモコンの DISPLAY をくり返し押す。



● レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。
録音を停止すると、もとの表示に戻ります。

● モノラル録音（MONO）モードにしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

■ いろいろな録音 ☞ P.38

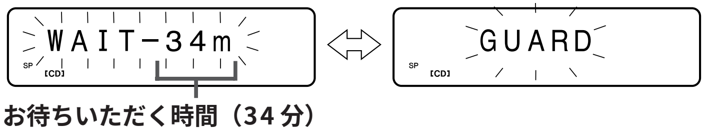
倍速録音の制約について

**この製品は、CDからMDへ録音をするとき通常の半分の時間で録音することができます。（倍速録音）
倍速録音では、著作権保護を目的とした制約があります。**

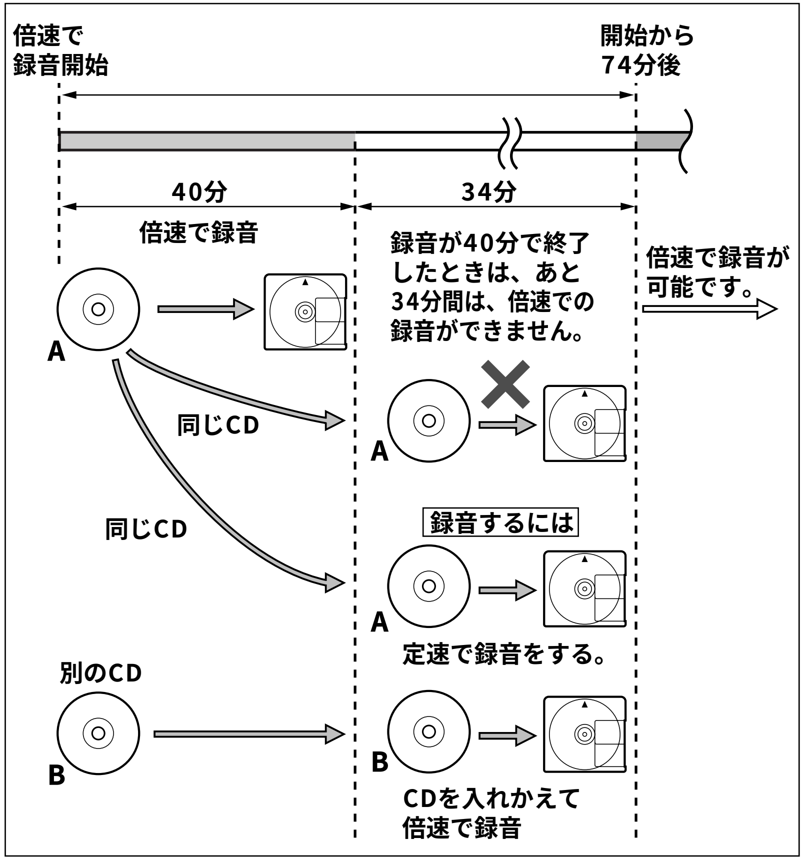
■ 著作権保護を目的とした制約

CDからMDへ一度倍速録音をしたあと、再び同じCDから倍速録音するときは、次に録音を始めるまでの、待ち時間が必要となります。

たとえば、CDからMDへの倍速録音が40分間で終了した場合、再び同じCDから倍速録音をするときには、34分間お待ちいただくことになります。



- 同じCDは、1回目の倍速録音を開始してから、74分経過した後で2回目の倍速録音が開始できます。
- 同じCDから74分以内に2回目の録音をしたい場合は、定速で録音してください。



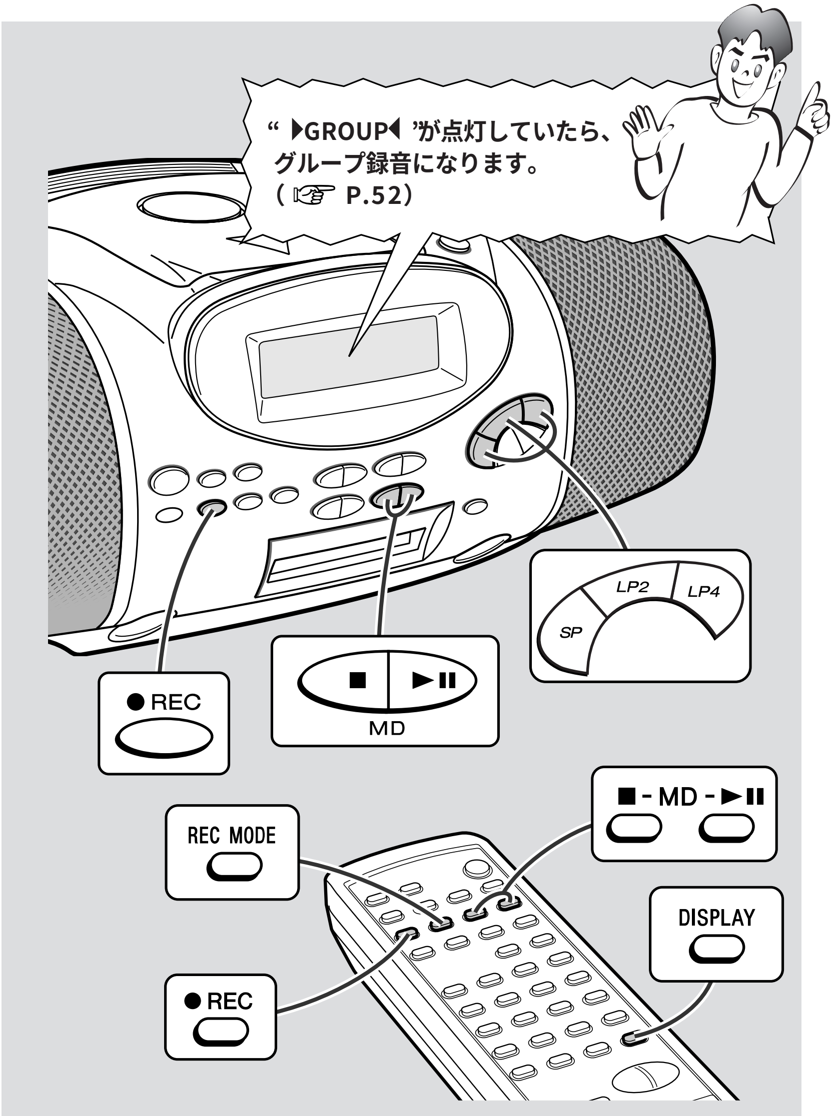
■ 次のようなときも、７４分間は、倍速で録音をすることができません。

- 倍速録音を途中で止めたり、1曲でも倍速録音したCDから、もう一度録音しようとしたとき。
- 20枚のCDから倍速録音したあと、21枚目を録音しようとしたとき。

お知らせ

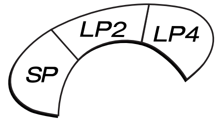
- 倍速の録音中は、通常の2倍の速度でCDの音が再生されます。
- 倍速の録音中に、音量・音質・サウンドエンハンサーを調整することができますが、録音される音声は変わりません。

ラジオ放送をＭＤへ録音する



1 録音したい放送局を受信する。

2 録音用 MD を入れる。

3  を押して、録音モードを選ぶ。

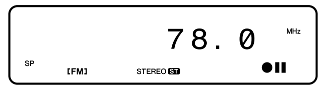
モノラル録音（MONO）を選ぶには、リモコンの REC MODE をくり返し押して、“ MONO（モノ）”を表示させます。



録音モード表示

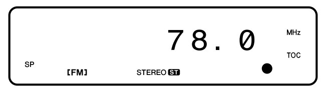
- 録音中は切り換えができません。
- 録音モードは次に変更するまで変わりません。

4 ● REC を押す。



録音の一時停止状態になります。

5 ▶II MD を押して、録音を開始する。



MD の録音残り時間がなくなると、MD は停止します。

■ ラジオ放送の受信 ☞ P.22

録音を一時停止するには

録音中に… MD を押す。

もう一度押すと、録音が再開します。

録音を停止するには

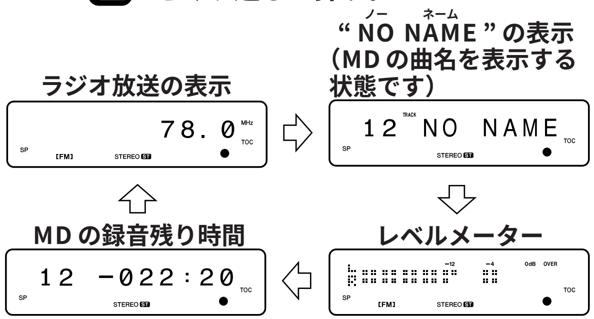
録音中に… MD を押す。

MD に曲番を書き込んだあと、MD が停止します。

録音中の表示を切り換えるには

録音中に…

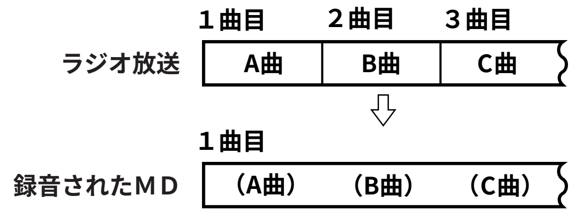
リモコンの DISPLAY をくり返して押す。



- レベルメーターや MD の録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。
  録音を停止すると、もとの表示に戻ります。
- モノラル録音（MONO）モードにしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

曲番について

ラジオ放送から録音したときは、1回の録音がひと続きの曲として録音されます。



録音を停止したり、一時停止すると…

次に録音を再開したときは、曲番が1つ増えます。

録音中に自分で曲番をつけるには

曲番をつけたい位置で… ●REC を押す。

曲番が1つ増えて、録音はそのまま続きます。
曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。

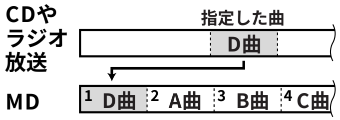
お知らせ

AM 放送を録音するときは、録音の一時停止中に、AM アンテナを本体から離して、AM 放送が最もきれいに聞こえるように調整しておいてください。

■ 録音モードの選択 ☞ P.32

録音済みMDの先頭に録音する（トップポジションエディット）

録音済み MD の先頭に、録音することができます。



1

CD から録音するとき

■-CD を押したあと…

録音したい CD を入れる。

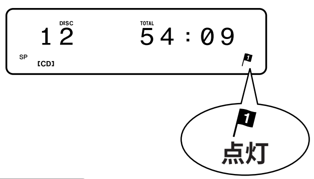
ラジオ放送から録音するとき

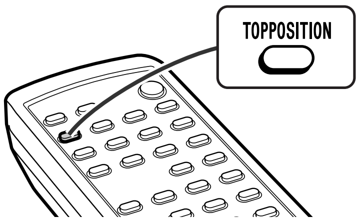
録音したい放送局を受信する。

2 録音用 MD を入れる。

3 録音モードを選ぶ。

4 TOPPOSITION を押す。





もう一度押すと、トップポジションエディットの設定が解除されます。

5 録音を開始する。

CD から録音するとき

NORMAL または HIGH を押す。

CD から選んだ全曲が MD に録音できないときは、録音は始まりません。（☞ P.33）

ラジオ放送から録音するとき

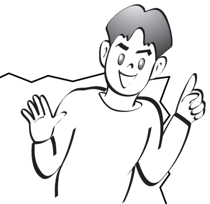
●REC を押したあと、

⇩

MD -►II を押す。

録音が終わると、トップポジションエディットの設定は解除されます。

“ ▶GROUP◀ ”が点灯していたら、グループ録音になります。（☞ P.53 ）



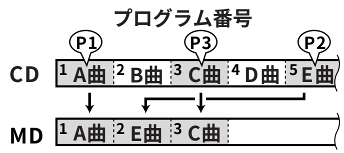
お知らせ

- 録音中や録音の一時停止状態では、トップポジションエディットの設定や解除はできません。
- グループにした MD では、グループモードを解除していても TOPPOSITION を押すと、自動的にグループモードになります。

■ 録音モードの選択 ☞ P.32

ＣＤの好きな曲だけを録音する（ハイパートラックエディット）

登録した順に録音することができます。



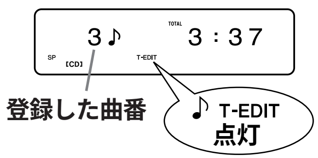
1 ■-CD を押して、録音したい CD を入れる。

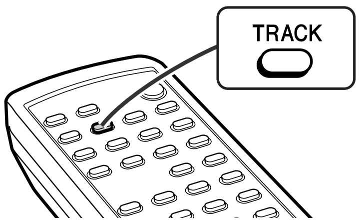
2 録音用 MD を入れる。

3 録音モードを選ぶ。

4 ⏮ または ⏭ を押して、曲番を選ぶ。

5 TRACK を押して、曲番を登録する。





6 4～5の操作をくり返して、録音したい曲を登録する。

20 曲まで登録できます。
21曲以上選曲すると、“EDIT OVER（エディット オーバー）”が表示され、その曲は登録されません。
ハイパートラックエディットを中止するには ■-CD を押します。

7 NORMAL または HIGH を押して、録音を開始する。

CDから選んだ全曲がMDに録音できないときは、録音は始まりません。（ ☞ P.33）

録音が終わると、曲の登録は消えます。

CD を聞きながら登録するには

❶ CD の再生中に、録音したい曲がでてきたら…

TRACK を押す。

曲が登録されます。（20 曲まで登録できます。）

❷ 登録が終わったら…

■-CD を押して、再生を止める。

ハイパートラックエディットを中止するには、もう一度 ■-CD を押します。

❸ NORMAL または HIGH を押して、録音を開始する。

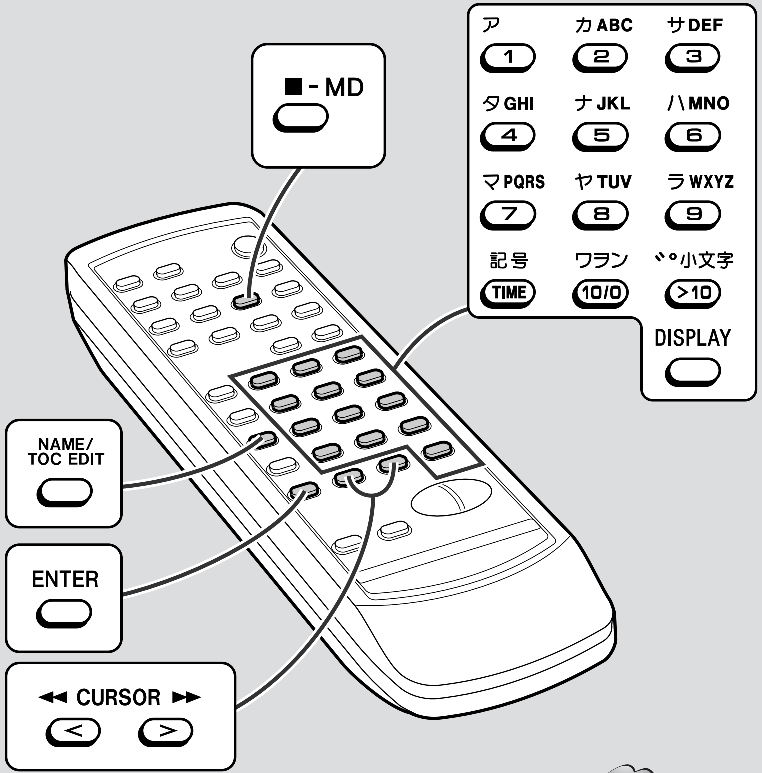
お知らせ

- ハイパートラックエディットで選曲をしているときは、「CD」から他の入力に切り換えることができません。他の入力にしたいときは、選曲を解除してください。
- プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、ハイパートラックエディットは使用できません。
  プログラム選曲やランダム再生を解除してください。
- リピート再生を設定しているときに、ハイパートラックエディットを使用すると、リピート再生は解除されます。

■ 録音モードの選択 ☞ P.32

録音したMDにタイトルをつける

録音したMDには、お好みのディスク名・曲名をつけることができます。





表示部に“ ▶GROUP◀ ”が点灯していたら、☞ P.60〜62 をごらんください。

ディスク名をつけるには

1 MDを入れて…

■-MD を押す。

2 NAME/TOC EDIT を押す。



3 10秒以内に…

< または > を押して、“DISC NAME（ディスク ネーム）”を選ぶ。

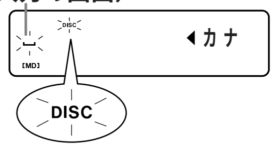


4 10秒以内に…

ENTER を押す。

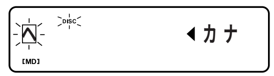
中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

（文字入力の画面）



5 ア 1 〜 ゛°小文字 >10、記号 TIME、DISPLAY を使って、文字を入力する。

カナ ⟷ 英数の切換：DISPLAY
アルファベットの大文字 ⟷ 小文字の切換：゛°小文字 >10



6 入力が終われば…

ENTER を押す。

ディスク名が記録されます。



■ 入力できる文字の種類 ☞ P.42　■ 入力した文字の消去・修正や追加 ☞ P.44

曲名をつけるには

1 MDを入れて…

名前をつけたい曲を再生する。

2 [NAME/TOC EDIT] **を押す。**

TRACK NAME

3 10秒以内に…

[<] または [>] を押して、

“TRACK（トラック） NAME（ネーム）” を選ぶ。

TRACK NAME

4 10秒以内に…

[ENTER] **を押す。**

文字の入力画面になり、その曲がくり返して再生されます。

中止するには [NAME/TOC EDIT] を押します。

◀カナ

TRACK

5 [ア 1] 〜 [゛゜小文字 >10]、[記号 TIME]、[DISPLAY]

を使って、文字を入力する。

カナ ⟷ 英数の切換：[DISPLAY]

アルファベットの大文字 ⟷ 小文字の切換：[゛゜小文字 >10]

◀AB

6 入力が終われば…

[ENTER] **を押す。**

曲名が記録され、通常の再生に戻ります。

1：LOVE SO

（例）「ベストヒット A」と入力するときの押しかた

❶ [DISPLAY] を押し、カタカナモードにする。

❷ [ハMNO 6] [ハMNO 6] [ハMNO 6] [ハMNO 6] [゛゜小文字 >10] ……………… (ベ)

❸ [サDEF 3] [サDEF 3] [サDEF 3] ……………………………… (ス)

❹ [タGHI 4] [タGHI 4] [タGHI 4] [タGHI 4] [タGHI 4] …………………… (ト)

❺ [ハMNO 6] [ハMNO 6] ……………………………………… (ヒ)

❻ [タGHI 4] [タGHI 4] [タGHI 4] [タGHI 4] [タGHI 4] [タGHI 4] ……………… (ッ) 小文字

❼ [>] を押し、一文字移動する。

❽ [タGHI 4] [タGHI 4] [タGHI 4] [タGHI 4] [タGHI 4] …………………… (ト)

❾ [DISPLAY] を押し、英数モードにする。

❿ [カABC 2] ……………………………………………… (A)

お知らせ

- 停止中に曲を選んでいるときや、一時停止中にも曲名をつけることができます。
- 録音中にも曲名をつけることができます。
  録音中に操作するときは、その曲の録音が終わる前に、名前の記録を終えてください。

録音したMDにタイトルをつける（続き）

入力できる文字の種類について

ボタン	カタカナ入力モード ⇔ DISPLAY ⇔	英数入力モード	
		大文字	小文字
ア 1	アイウエオ ァィゥェォ	1	1
カ ABC 2	カキクケコ	ABC 2	abc 2
サ DEF 3	サシスセソ	DEF 3	def 3
タ GHI 4	タチツテト ッ	GHI 4	ghi 4
ナ JKL 5	ナニヌネノ	JKL 5	jkl 5
ハ MNO 6	ハヒフヘホ	MNO 6	mno 6
マ PQRS 7	マミムメモ	PQRS 7	pqrs 7
ヤ TUV 8	ヤユヨ ャュョ	TUV 8	tuv 8
ラ WXYZ 9	ラリルレロ	WXYZ 9	wxyz 9
ワヲン 10/0	ワヲン	0 スペース	0 スペース
゛゜小文字 >10	゛ ゜ スペース	アルファベットの大文字／小文字の切換え（数字の大きさは変わりません。）	
記号 TIME	ー . , / : ? & ( ) ! " # $ % ＊ ;< = > @ _ ` + ’ スペース		

お知らせ

- この製品でカタカナを入力したとき、他の機器では正常に表示されないことがあります。
- 他の機器でカタカナ入力されたMDは、この製品では正常に表示されないことがあります。
- ディスク名や各曲名で入力した文字が40文字を超えると“NAME FULL”と表示されます。
- 1枚のMDには、約1,700文字まで入力することができます。
  （約1,700文字を超えると“TOC FULL 1”と表示されます。ただし、この製品ではグループの情報が記録されるため、1,700文字以下でも“TOC FULL 1”が表示されることがあります。）
- 名前に“ / ”を連続してつけることはできません。
- 名前の先頭に“LP：”を入力すると、“LP：”が表示されないことがあります。（☞ P.79）

ディスク名を消去するには

1 MDを入れて…

■-MD を押す。

2 NAME/TOC EDIT を押す。

3 10秒以内に…

< または > を押して、

“DISC NAME（ディスク ネーム）”を選ぶ。

DISC NAME

4 10秒以内に…

TIMER/DELETE を3秒以上押す。

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

NAME CLEAR?

（確認表示です）

5 ENTER を押す。

ディスク名が消去されます。

12　54：09

表示部に“ ▶GROUP◀ ”が点灯していたら、

☞ P.61をごらんください。



曲名を消去するには

1 MDを入れて…

名前を消したい曲を再生する。

2 NAME/TOC EDIT を押す。

3 10秒以内に…

< または > を押して、

“TRACK NAME（トラック ネーム）”を選ぶ。

TRACK NAME

4 10秒以内に…

TIMER/DELETE を3秒以上押す。

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

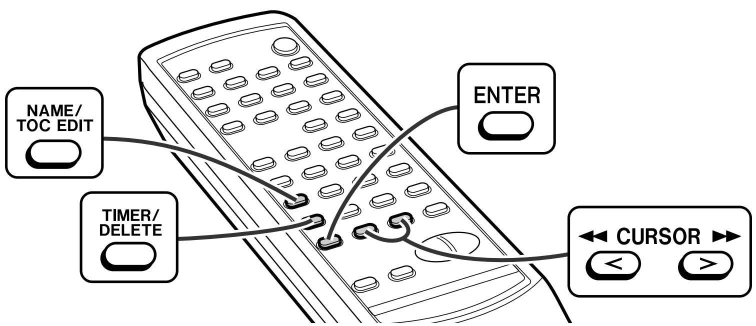
NAME CLEAR?

（確認表示です）

5 ENTER を押す。

名前が消去されます。

1　4：52



録音したMDにタイトルをつける（続き）

文字を消したり、修正するには

1 **文字の入力画面にする。**
ディスク名を修正するとき：☞ P.40（操作1～4）
曲名を修正するとき：☞ P.41（操作1～4）

2 **[<] または [>] を押して、消したり、修正したい文字を点滅させる。**

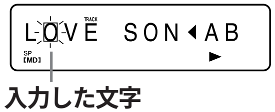


中止するには、NAME/TOC EDIT [ ] を押します。

3 **TIMER/DELETE [ ] を押して、不要な文字を消去する。**



4 **ア [1] ～ 小文字 [>10]、記号 [TIME]、DISPLAY [ ] を使って、正しい文字を入力する。**



5 **文字の消去・修正が終われば…**
ENTER [ ] を押す。



文字を追加するには

1 **文字の入力画面にする。**
ディスク名に文字を追加するとき：☞ P.40（操作1～4）
曲名に文字を追加するとき：☞ P.41（操作1～4）

2 **[<] または [>] を押して、追加したい位置の文字を点滅させる。**



中止するには、NAME/TOC EDIT [ ] を押します。

3 **ア [1] ～ 小文字 [>10]、記号 [TIME]、DISPLAY [ ] を使って、追加したい文字を入力する。**



もとの文字が1文字ずつ右に移動します。

4 **文字の追加が終われば…**
ENTER [ ] を押す。

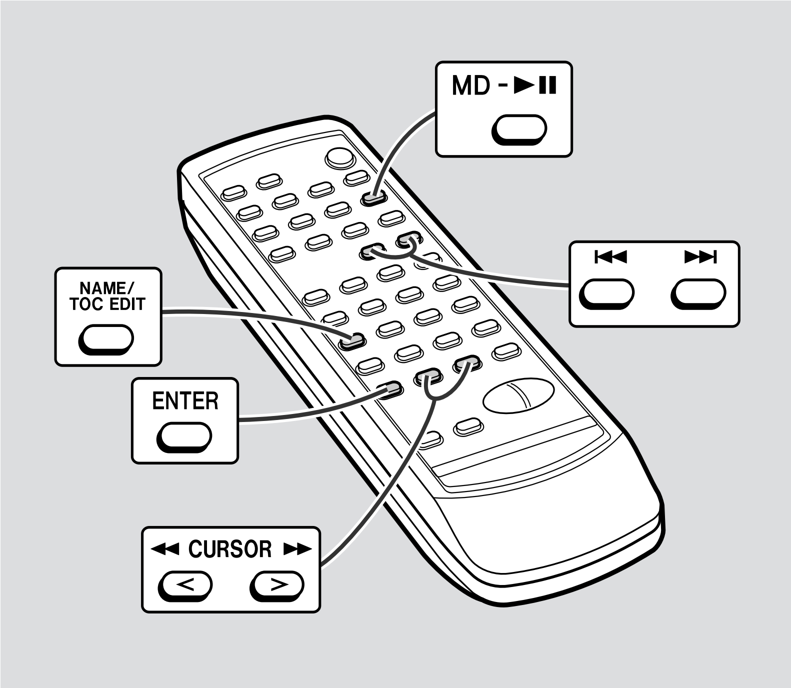


お知らせ

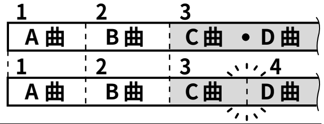
他の機器で40文字以上入力されたMDは、文字を修正することはできません。そのときは、ディスク名または曲名を一度消去したあと、もう一度入力してください。（☞ P.43）

MDの編集

曲を分ける（デバイド）



1 つの曲を 2 つに分けることができます。



1 **MD を再生中に…**

曲を分けたいところで、MD -►II を押す。

一時停止状態にします。

2 **NAME/TOC EDIT を押す。**

3 **10 秒以内に…**

< または > を押して、
“ DIVIDE ” を選ぶ。（デバイド）

DIVIDE
SP [MD]

4 **10 秒以内に…**

ENTER を押す。

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

DIVIDE OK?
SP [MD]

（確認表示です）

5 **もう一度…**

ENTER を押す。

曲が分けられ、うしろの曲の頭で停止します。

COMPLETE
SP [MD] TOC



表示部に “ ▶GROUP◀ ” が点灯していたら、☞ P.67 をごらんください。

ご注意

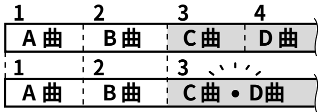
プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、編集操作はできません。設定を解除してから操作してください。

お知らせ

- 1 枚の MD で最大 255 曲まで曲を分けられます。ただし、254 曲以下でも曲を分けられないことがあります。（☞ P.79）
- 分ける曲に曲名・録音日時がついているときは、両方に同じ曲名・録音日時がつきます。
  ただし、TOC（トック）に文字情報を登録する空きがないときは、うしろの曲には曲名がつきません。

曲をつなぐ（コンバイン）

連続した２つの曲を、１つにつなぐことができます。



1 MDを停止中に…
⏮ または ⏭ を押して、
つなぐうしろの曲を選ぶ。

表示：4 TRACK 4:12
うしろの曲番

うしろの曲の一時停止中にもできます。

2 NAME/TOC EDIT を押す。

3 10秒以内に…
＜ または ＞ を押して、
“COMBINE（コンバイン）”を選ぶ。

表示：COMBINE

4 10秒以内に…
ENTER を押す。
中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

表示：3+ 4 ?
（確認表示です）

5 もう一度… ENTER を押す。
曲がつながり、つながった曲の頭で停止します。

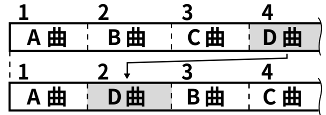
表示：COMPLETE TOC

お知らせ

- 連続していない２つの曲をつなぐには、あらかじめ、「ムーブ」を使って２つの曲を連続させてから、つないでください。
- デジタル録音した曲と、アナログ録音した曲をつなぐことはできません。
- 録音モード（モノラル録音、ステレオ録音、２倍長時間録音、４倍長時間録音）の異なる曲をつなぐことはできません。
- 短い曲（ステレオ録音：８秒、モノラル録音・２倍長時間録音：16秒、４倍長時間録音：32秒）はつながらないことがあります。
- つなぐ曲に曲名がついているときは、前の曲名がつきます。
  前の曲に曲名がついていないときは、後の曲名がつきます。
  ただし、他の機種で録音した曲は、曲名がつかないことがあります。

曲を移動する（ムーブ）

曲を希望する位置に移動することができます。



1 MDを停止中に…
⏮ または ⏭ を押して、
移動する曲を選ぶ。

表示：4 TRACK 4:27
移動する曲番

移動したい曲の、一時停止中にもできます。

2 NAME/TOC EDIT を押す。

3 10秒以内に…
＜ または ＞ を押して、
“MOVE（ムーブ）”を選ぶ。

表示：MOVE

4 10秒以内に…
ENTER を押す。

表示：4＞ 1 ?
（確認表示です）

5 ＜ または ＞ を押して、
移動先を選ぶ。
中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

表示：4＞ 2 ?
移動先の曲番

6 ENTER を押す。
曲が移動し、その曲の頭で停止します。

表示：COMPLETE TOC

表示部に“▶GROUP◀”が点灯していたら、☞ P.67～68 をごらんください。



1曲を消す（トラックイレース）

1曲だけ消すことができます。

1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲

1	2	3
A曲	C曲	D曲

1 MDを停止中に…

⏮ または ⏭ を押して、消す曲を選ぶ。

消したい曲の一時停止状態中にもできます。

（表示：TRACK 2　4：52　SP【MD】）
消したい曲番

2 ERASE を押す。

中止するには、■MD を押します。

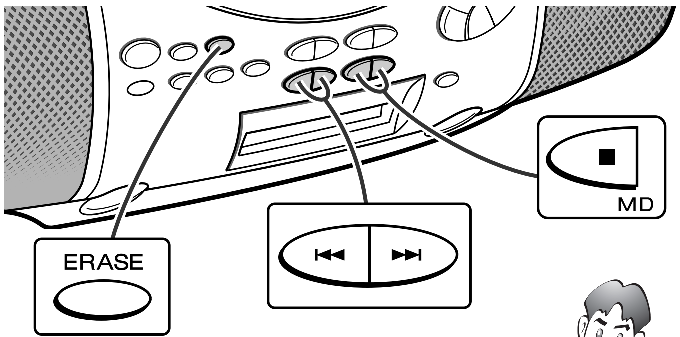
（表示：ERASE　2?　SP【MD】）
（確認表示です）

3 10秒以内に…

ERASE を2秒以上押す。

（表示：COMPLETE　TOC　SP【MD】）

1曲消えて、消えたうしろの曲の頭で停止します。



表示部に“ ▶GROUP◀ ”が点灯していたら、☞ P.69 をごらんください。



すべての曲を消す（オールイレース）

全曲を消すことができます。

1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲

↓

ブランクMD

1 ■MD を押す。

（表示：DISC 12　TOTAL 42：33　【MD】）

2 ERASE を押す。

中止するには、■MD を押します。

（表示：ALL ERASE?　【MD】）
（確認表示です）

3 10秒以内に…

ERASE を3秒以上押す。

（表示：COMPLETE　TOC　SP【MD】 ⇨ BLANK MD　TOC　【MD】）

すべての曲が消えます。

ご注意

曲を消すと元には戻せません。
消してもよいか、よく確かめてから操作してください。

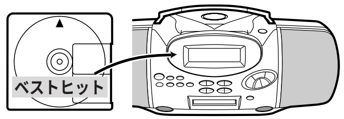
お知らせ

- 曲を消すと、曲番・曲名・録音日時なども同時に消えます。
- リモコンの NAME/TOC EDIT で“Tr-ERASE（トラック イレース）”、“ALL ERASE（オール イレース）”のメニューを選んで消去することもできます。

MD のタイトルをメモして他の MD にコピーする（ネームメモ）

MD のタイトルをメモするには

ＭＤのタイトル（ディスク名、曲名など）をこの製品に記憶させることができます。（最大 8 個）



1 MD を入れて…
ディスク名または曲名を表示する。

4：CHART

2 NAME/TOC EDIT を押す。

3 10 秒以内に…
< または > を押して、
“NAME（ネーム） MEMO（メモ）”を選ぶ。

NAME MEMO

4 10 秒以内に…
ENTER を押す。

M1：BEST

5 < または > を押して、
記憶するメモ番号 M1 ～ M8 を選ぶ。

M1：BEST

メモ番号
M1: BEST
M2: SINGLES
M3: ALBUM
M4: MY FAVOURITES
M5: LIVE
M6:（未登録）
M7:（未登録）
M8:（未登録）

M1～ M5 は始めから登録されています。
M1～M5を選ぶと新しいタイトルに変更されます。

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

6 ENTER を押す。

M6：CHART

名前が登録されます。

お知らせ

- 1 つのネームメモは 25 文字までです。26 文字以降は記憶されません。
- 録音中にネームメモすることはできません。
- 再生専用 MD（市販の音楽ソフト）の文字情報は、ネームメモをすることはできません。

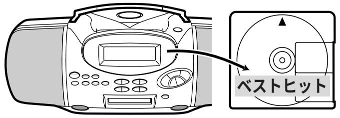
ご注意

1 日以上電源コードを抜いたり、停電があったときは、記憶したタイトルは消えてしまいます。

（ネームコピー）

他の MD にコピーするには

この製品に記憶させたタイトルを、他のMDにつけることができます。



1 MD を入れて…
- ディスク名をつけるときは、■-MD を押す。
- 曲名をつけるときは、⏮ または ⏭ を押して曲番を選ぶ。

2 NAME/TOC EDIT を押す。

3 10 秒以内に…
＜ または ＞ を押して、
“NAME COPY（ネーム コピー）”を選ぶ。

`NAME COPY`

4 10 秒以内に…
ENTER を押す。

`M1 : BEST`

5 ＜ または ＞ を押して、利用したいタイトルを選ぶ。
（M1 ～ M8）
中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

6 ENTER を押す。

`SINGLES ◀カナ`

このときタイトルを修正することができます。

7 もう一度…
ENTER を押す。

`4 : SINGLES`

タイトルが MD に記録されます。

表示部に“ ▶GROUP◀ ”が点灯していたら、☞ P.66 をごらんください。

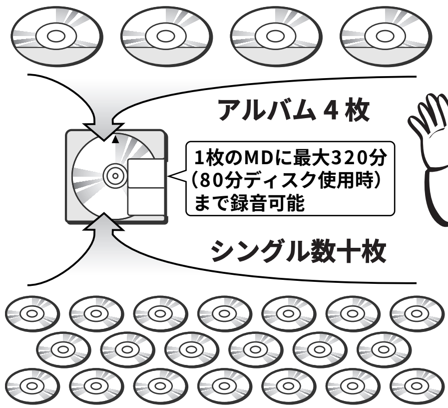


お知らせ

- 録音中にネームコピーすることはできません。
- ディスク名や曲名がついているMDにネームコピーすると、以前ついていたタイトルは消えます。

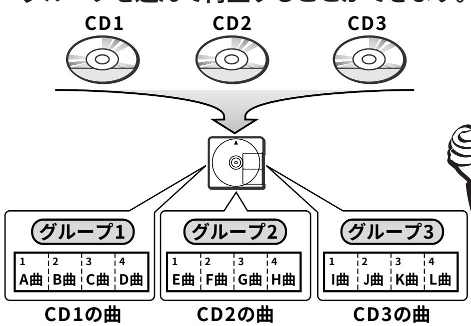
グループ録音について

このMDスタジオは、4倍の長時間録音ができるので、1枚のMDにたくさんの曲を録音することができます。（MDLP対応）





歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音することができます。そのMDは、グループを選んで再生することができます。



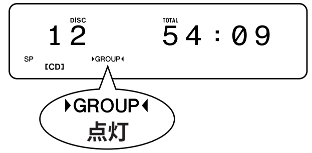


■グループモードの切り換えかた

録音したい入力を選んで･･･



を押して、“ ▶GROUP◀ ”を点灯させます。



グループモードを解除するには…



をもう一度押して、“ ▶GROUP◀ ”を消灯させると、通常の録音になります。

お知らせ

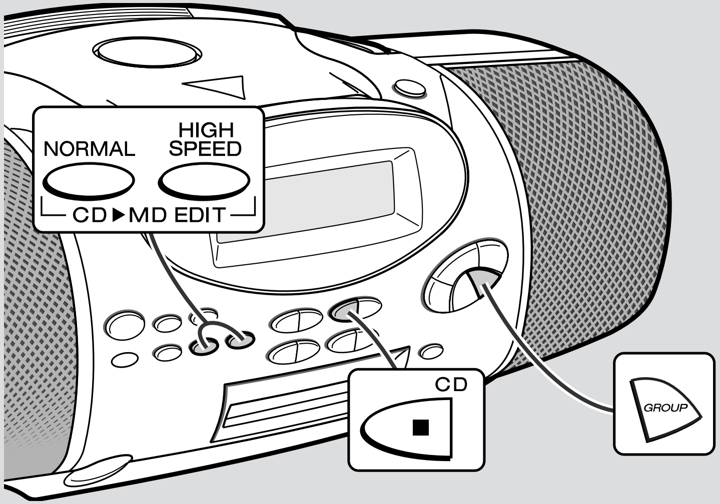
グループ録音したMDを他の機器で録音すると正しく動作しないことがあります。

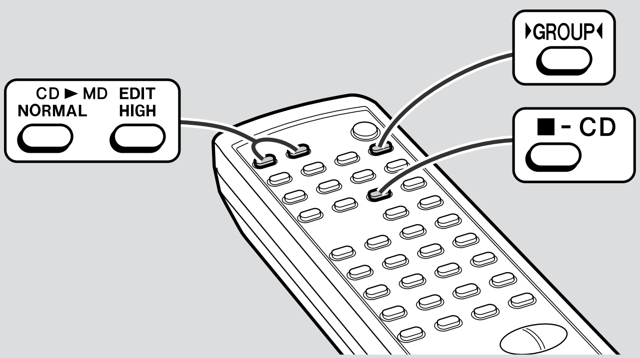
お手持ちの録音済みMDをグループ分けするには、グループエントリーが便利です。(☞ P.65)
また、グループにアルバム名などをつけることができます。(☞ P.60)



CD から MD へ録音する

録音を開始した曲から録音が終了した曲までを 1 つのグループとして録音したり、すでにあるグループ内に追加録音することができます。
99 グループまで録音できます。





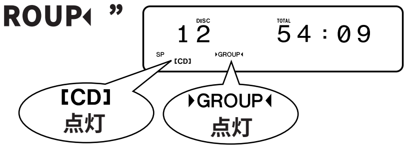
CD の 1 曲目から MD へ録音するには（ワンタッチエディット）

❶ CD を押して、入力を「CD」にする。

❷ 録音したい CD と録音用 MD を入れる。

❸ 録音モードを選ぶ。（☞ P.32）

❹ GROUP を押して、“ ▸GROUP◂ ”を点灯させる。

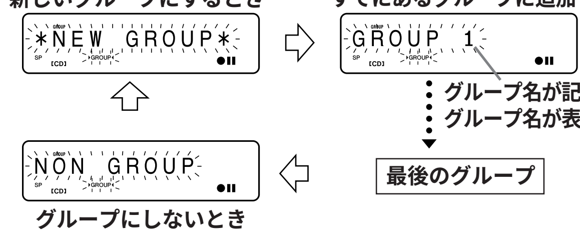


グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。

❺ **通常の速度で録音するとき**
NORMAL を押す。

速い速度で録音するとき
HIGH SPEED を押す。

❻ GROUP を押して、録音したいグループを選ぶ。



リモコンの ＜ または ＞ を押しても選ぶことができます。

❼ NORMAL または HIGH SPEED をもう一度押して、録音を開始する。
- CD から選んだ全曲が MD に録音できないときは、録音は始まりません。（☞ P.33）
- CD の再生が終わると MD も自動的に停止し、録音が終わります。
- 途中でやめるには CD を押します。



P.32 ～ 37 ☞ グループ録音しないときは、5 章をごらんください。

CD の途中の曲から MD へ録音するには（シンクロ録音）

❶ CD ■ を押して、録音したい CD を入れる。

❷ ⏮ または ⏭ を押して、録音したい曲番を選ぶ。

❸ 録音用 MD を入れる。

❹ 録音モードを選ぶ。

❺ GROUP を押して、“▸GROUP◂”を点灯させる。

❻ ●REC を押す。

❼ GROUP を押して、録音したいグループを選ぶ。

❽ CD ▶II を押して、録音を開始する。

CD の再生が終わると MD も自動的に停止し、録音の一時停止状態になります。

録音を停止するには、■ MD を押す。

ラジオ放送をMDへ録音する

❶ 録音したい放送局を受信して、録音用 MD を入れる。

❷ 録音モードを選ぶ。

❸ GROUP を押して、“▸GROUP◂”を点灯させる。

❹ ●REC を押す。

❺ GROUP を押して、録音したいグループを選ぶ。

❻ ▶II MD を押して、録音を開始する。

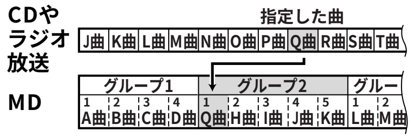
録音を停止するには、■ MD を押す。

お知らせ

- グループ録音した MD を他のグループ機能に対応していない機器で再生すると、録音した曲の順に再生します。
- グループ数が 99 個を越えると“GROUP FULL（グループ フル）”と表示されたあと、“NON GROUP（ノン グループ）”が表示されグループ録音できません。
  ただし、グループ数が 98 個以下でも“TOC FULL 1（トック フル）”と表示されたあと、“NON GROUP（ノン グループ）”が表示され、グループ録音できないことがあります。
- “Gr Form,Err（グループ フォーム エラー）”と表示されたときは「こんな表示が出たときは」をごらんのうえ、操作をやり直してください。（☞ P.80）
- ラジオ放送は、1 回の録音がひと続きの曲として録音されます。

グループの先頭に録音する（トップポジションエディット）

選択したグループの先頭に録音することができます。



❶ **CDから録音するとき**

■-CD を押したあと…
録音したいCDと録音用MDを入れる。

ラジオ放送から録音するとき

録音したい放送局を受信して、録音用MDを入れる。

❷ 録音モードを選ぶ。

❸ GROUP を押して、“ GROUP ”を点灯させる。

❹ TOPPOSITION を押して、“ 1 ”を点灯させる。

❺ **CDから録音するとき**

NORMAL または HIGH を押す。

ラジオ放送から録音するとき

● REC を押す。

❻ GROUP を押して、録音したいグループを選ぶ。

❼ **CDから録音するとき**

NORMAL または HIGH をもう一度押して、録音を開始する。

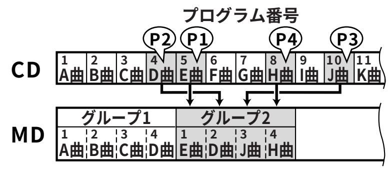
ラジオ放送から録音するとき

MD-►II をもう一度押して、録音を開始する。

P.38～39 ☞ グループ録音しないときは、6章をごらんください。

CDの好きな曲だけを録音する（ハイパートラックエディット）

選択したグループに登録した順で、録音することができます。



❶ ■-CD を押したあと…
録音したいCDと録音用MDを入れる。

❷ 録音モードを選ぶ。

❸ GROUP を押して、“ GROUP ”を点灯させる。

❹ ⏮ または ⏭ を押して、曲番を選ぶ。

❺ TRACK を押して、曲番を登録する。

❻ 4～5の操作をくり返して、録音したい曲を登録する。

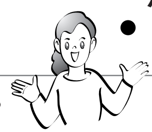
❼ NORMAL または HIGH を押す。

❽ GROUP を押して、録音したいグループを選ぶ。

❾ NORMAL または HIGH をもう一度押して、録音を開始する。

お知らせ

- グループを99個作ったときは、トップポジションエディットやハイパートラックエディットでのグループ録音はできません。
- トップポジションエディットでノングループは選べません。



グループ再生について

■ グループ録音した MD の再生動作について

グループ録音例：

このようにグループ分けしたMDの場合

グループにしなかった曲は、「ノングループ」になります。（“NON GROUP”と表示）

グループ1				ノングループ			グループ2				グループ3				ノングループ
1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	4
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

グループ録音したMDを聞くときは、グループモードの設定によって、次のように変わります。

グループモードに設定したとき（“ ▶GROUP◀ ”が点灯）

グループ１の１曲目から再生します。

グループ1				ノングループ			グループ2				グループ3				ノングループ
1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	4
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

↓

グループ1				グループ2				グループ3				ノングループ			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	E曲	F曲	G曲	P曲

すべてのノングループの曲は最後に再生します。

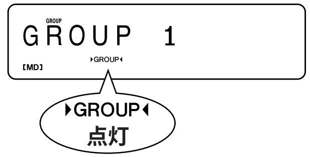
グループモードを解除したとき（“ ▶GROUP◀ ”が消灯）

グループに関係なく録音した曲の順に再生します。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

■グループモードの切り換えかた

グループ録音した MD を入れると、自動的にグループモードになります。（最初のグループを表示します。）



MD を取り出すとグループモードは解除されます。

グループモードを解除するには…

（MD ■ボタン）を３秒以上押して、“ ▶GROUP◀ ”を消灯させます。

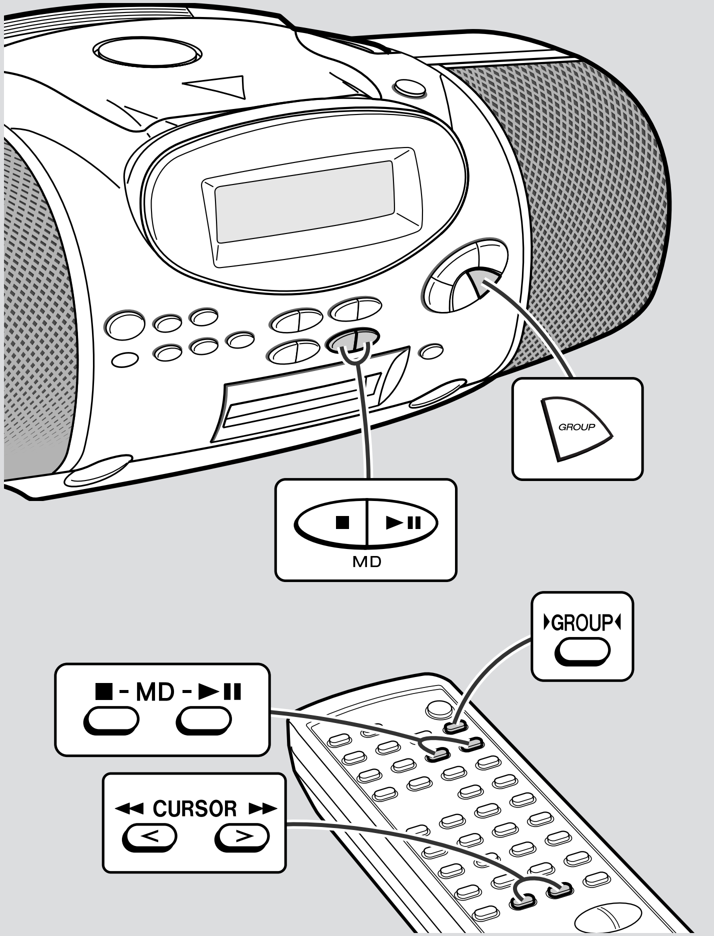
（GROUPボタン）をくり返し押して、“ GROUP OFF ”を選んでもグループモードを解除することができます。

お知らせ

- グループ録音したＭＤを、グループ機能に対応していない機器で再生すると、ディスクネームが正しく表示されません。
  （例）0:BEST//1-10：…
- ＭＤ のプログラム選曲をしているときは、グループモードに設定できません。
  そのときは、プログラム選曲を解除してください。（ ☞ P.27）

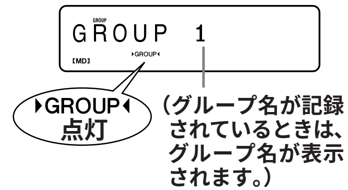
MDを聞く

グループされた曲がグループ順に次々再生されたあと、グループになっていない曲を再生します。



❶ 電源を入れたあと… [■ MD] を押す。

❷ グループ録音したMDを入れる。
グループ録音したMDを入れると最初のグループを表示します。
自動的にグループモードになります。

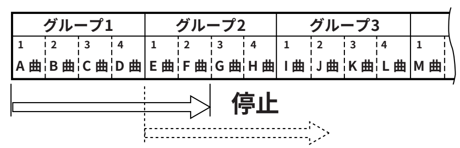


❸ [GROUP] を押して、聞きたいグループを選ぶ。
リモコンの [<] または [>] を押しても選ぶことができます。

❹ [►II MD] を押して、再生を始める。
最後のグループの最後の曲が終わると自動的に停止します。

停止するには

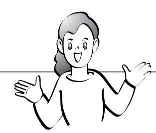
再生中に… [■ MD] を押す。



- もう一度再生すると、停止したグループの最初の曲から再生が始まります。
- MDを取り出してもう一度再生すると、グループ1の最初の曲から再生が始まります。

お知らせ

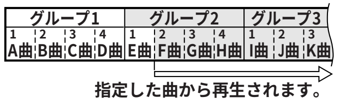
グループモードにしたときの曲番は、グループ内の曲番が表示されます。



P.20～21 ☞ グループ録音していないMDを聞くときは、3章をごらんください。

聞きたい曲から聞く（ダイレクト選曲）

選択されているグループの中から
曲番を指定して再生します。



❶ ■-MD を押す。

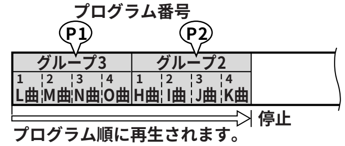
❷ グループ録音した MD を入れる。

❸ < または > を押して、聞きたい曲のあるグループを選ぶ。

❹ 1 ～ >10 で、聞きたい曲番を指定する。
指定した曲から再生が始まります。

好きなグループだけを記憶させて聞く（グループプログラム）

好きなグループ順に再生することができます。
（最大 10 グループ）



❶ ■-MD を押す。

❷ グループ録音した MD を入れる。

❸ PROGRAM を押す。

❹ < または > を押して、聞きたいグループを選ぶ。

❺ PROGRAM を押して、登録する。

❻ 4 ～ 5 の操作をくり返し、聞きたいグループの順に指定する。

❼ 登録が終わったら…
■-MD を押す。

❽ MD-▶II を押して、再生を始める。
登録されたグループの曲をすべて再生すると、自動的に停止します。

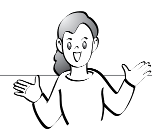
登録を取り消すには

停止中に…
CLEAR を押す。

MD を聞くときに、
“ ▶GROUP◀ ”が消灯していたら、
☞ P.26 をごらんください。



お知らせ
- グループモードでのプログラム選曲は、グループ単位になります。
- グループプログラムをしているときは、グループモードを解除することはできません。グループモードを解除するときはグループプログラムの登録を取り消してください。



P.25 ～ 27 ☞ グループ録音していない MD を聞くときは、4 章をごらんください。

くり返して聞く・順不同で聞く（リピート再生・ランダム再生）

くり返しグループ再生をします。（リピート再生）

グループ1				グループ2				ノングループ		
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	E曲	F曲	G曲

停止するまで繰り返す

グループ内で順不同に再生をします。（ランダム再生）

グループ1				グループ2				ノングループ		
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	E曲	F曲	G曲

順不同 → 順不同 → 順不同に再生

1. ■-MD を押す。
2. グループ録音した MD を入れる。
3. P-MODE を押して、再生モードを選ぶ。
4. MD-►II を押して、再生を始める。

お知らせ

- グループプログラムしたあとに､リピート再生すると､聞きたいグループだけをくり返して聞くことができます。
- グループプログラムしたあとに、ランダム再生することはできません。

再生時間を切り換える

再生経過時間や再生残り時間を確かめるには

再生中または一時停止中に…

リモコンの TIME をくり返し押す。

曲ごとの再生経過時間 → 曲ごとの再生残り時間 → 選んだ曲が入っているグループの総再生残り時間

曲ごとの再生経過時間	曲ごとの再生残り時間	選んだ曲が入っているグループの総再生残り時間
1　0:03	1 –　3:12	1 –　27:29

（ランダム再生中は、表示しません。）

再生時間を確かめるには

停止中に曲番を選び…

リモコンの TIME をくり返し押す。

選んだ曲の再生時間	選んだ曲が入っているグループの総再生残り時間
2　3:27	2 –　22:27

お知らせ

グループモードを解除して表示を切り換えると､総再生残り時間は､MD全体の総再生残り時間を表示します。

P.28～29 ☞ グループ録音していない MD を聞くときは、4 章をごらんください。

グループ MD の編集でこんなことができます



グループネーム

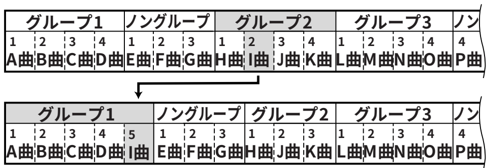
グループに歌手名やアルバム名をつけてさらに探しやすくすることができます。



もちろんディスク名や曲名も入ります。

グループチェンジ

ちがうグループに曲を移動することができます。



グループトップムーブ

録音したグループを MD の先頭に移動することができます。



グループイレース

グループ内の曲をまとめて消すことができます。



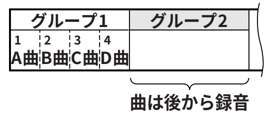
グループアレンジ

すべてのノングループの曲を MD の最後に移動することができます。（グループ機能に対応していない機器でも同じ曲順で聞くことができます。）



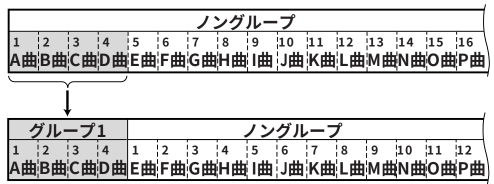
グループリザーブ

あらかじめグループを作成し、あとからそのグループの中に録音することができます。



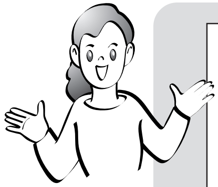
グループエントリー

連続したノングループの曲をグループにすることができます。



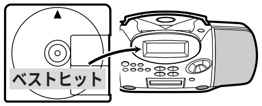
P.40 ～ 49 ☞ グループ録音していない MD を編集するときは、7 章をごらんください。





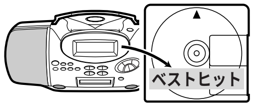
ネームメモ

MD のタイトル（ディスク名・曲名・グループ名など）をこの製品に記憶することができます。



ネームコピー

この製品に記憶させたタイトルを他の MD につけることができます。



デバイド

1 つの曲を 2 つに分けることができます。



コンバイン

グループ内の連続した2つの曲を1つにつなぐことができます。



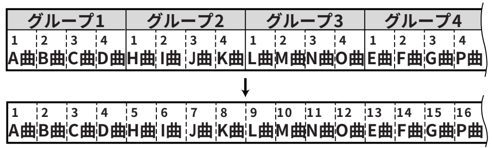
ムーブ

グループ内で曲を希望した位置に移動することができます。



グループキャンセル

グループ情報をすべて消すことができます。



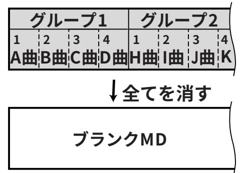
トラックイレース

1 曲だけ消すことができます。



オールイレース

全曲を消すことができます。



お知らせ

- グループ録音したＭＤを他の機器で編集すると、正しく動作しないことがあります。
- グループ機能に対応した他の機器で録音したＭＤを、この製品で使用すると正しく動作しないことがあります。
- グループ録音した MD は、グループモードが解除されていると、“GROUP DISC”（グループ ディスク）と表示されて編集操作ができません。グループモードを設定して、操作してください。
- プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、編集操作はできません。設定を解除してから操作してください。

録音したMDにタイトルをつける

グループ名をつけるには

❶ MDを入れて…
■-MD を押す。

❷ < または > を押して、名前をつけたいグループを選ぶ。

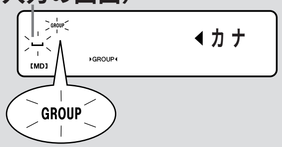
❸ NAME/TOC EDIT を押す。

❹ 10秒以内に…
< または > を押して、
“GROUP（グループ） NAME（ネーム）”を選ぶ。



❺ 10秒以内に…
ENTER を押す。
中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

（文字入力の画面）



❻ 1（ア） ～ >10（゛゜小文字）、TIME（記号）、DISPLAY を使って、文字を入力する。

カナ ⟷ 英数の切換：DISPLAY
アルファベットの大文字 ⟷ 小文字の切換：>10（゛゜小文字）

❼ 入力が終わったら、ENTER を押す。

ディスク名をつけるには

❶ MDを入れて…
■-MD を押す。

❷ NAME/TOC EDIT を押す。

❸ 10秒以内に…
< または > を押して、“DISC（ディスク） NAME（ネーム）”を選ぶ。

❹ 10秒以内に…
ENTER を押す。

❺ 1（ア） ～ >10（゛゜小文字）、TIME（記号）、DISPLAY を使って、文字を入力する。

❻ 入力が終わったら、ENTER を押す。
ディスク名を確認するときは、グループモードを解除してください。

曲名をつけるには

❶ 名前をつけたい曲を再生する。

❷ NAME/TOC EDIT を押す。

❸ 10秒以内に…
< または > を押して、“TRACK（トラック） NAME（ネーム）”を選ぶ。

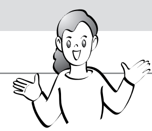
❹ 10秒以内に…
ENTER を押す。

❺ 1（ア） ～ >10（゛゜小文字）、TIME（記号）、DISPLAY を使って、文字を入力する。

❻ 入力が終わったら、ENTER を押す。

お知らせ

- ノングループにグループ名をつけることはできません。
- グループ名をつけると、“GROUP 1・2・3…”の番号のかわりにグループ名が表示されます。



P.40～42 ☞ グループ録音していないMDで編集するときは、7章をごらんください。

グループ名を消去するには

❶ MD を入れて…
■ - MD を押す。

❷ < または > を押して、消したいグループ名を選ぶ。

❸ NAME/TOC EDIT を押す。

❹ 10 秒以内に…
< または > を押して、
“ GROUP NAME ” を選ぶ。

```
GROUP NAME
[MD]   ▸GROUP◂
```

❺ 10 秒以内に…
TIMER/DELETE を 3 秒以上押す。

```
NAME CLEAR?
[MD]   ▸GROUP◂
```

（確認表示です）

❻ ENTER を押す。

ディスク名を消去するには

❶ MD を入れて…
■ - MD を押す。

❷ NAME/TOC EDIT を押す。

❸ 10 秒以内に…
< または > を押して、“ DISC NAME ” を選ぶ。

❹ 10 秒以内に…
TIMER/DELETE を 3 秒以上押す。

```
NAME CLEAR?
[MD]   ▸GROUP◂
```

（確認表示です）

❺ ENTER を押す。

曲名を消去するには

❶ 名前を消したい曲を再生する。

❷ NAME/TOC EDIT を押す。

❸ 10 秒以内に…
< または > を押して、“ TRACK NAME ” を選ぶ。

❹ 10 秒以内に…
TIMER/DELETE を 3 秒以上押す。

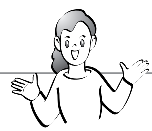
```
NAME CLEAR?
SP
[MD]   ▸GROUP◂   ►
```

（確認表示です）

❺ ENTER を押す。

お知らせ

- この製品でグループ録音したMDに、他の製品でディスク名をつけないでください。正しく動作されなくなることがあります。
- グループリザーブ（☞ P.64）を行ったあと曲を録音するまでは、そのグループ名を消去することはできません。



P.43 ☞ グループ録音していない MD を編集するときは、7 章をごらんください。

録音したMDにタイトルをつける（続き）

文字を消したり、修正するには

❶ 文字の入力画面にする。

グループ名を修正するとき：☞ P.60（操作1～5）
ディスク名を修正するとき：☞ P.60（操作1～4）
曲名を修正するとき：☞ P.60（操作1～4）

❷ < または > を押して、消したり、修正したい文字を点滅させる。

❸ TIMER/DELETE を押して、不要な文字を消去する。

❹ ア 1 ～ ゛゜小文字 >10 、記号 TIME、DISPLAY を使って、正しい文字を入力する。

❺ 文字の消去・修正が終われば…
ENTER を押す。

文字を追加するには

❶ 文字の入力画面にする。

グループ名に文字を追加するとき：☞ P.60（操作1～5）
ディスク名に文字を追加するとき：☞ P.60（操作1～4）
曲名に文字を追加するとき：☞ P.60（操作1～4）

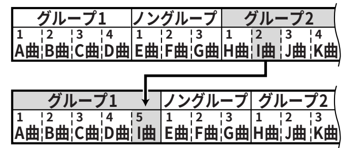
❷ < または > を押して、追加したい位置の文字を点滅させる。

❸ ア 1 ～ ゛゜小文字 >10 、記号 TIME、DISPLAY を使って、追加したい文字を入力する。

❹ 文字の追加が終われば…
ENTER を押す。

曲を別のグループに移動する（グループチェンジ）

ちがうグループに曲を移動することができます。



❶ MDを停止中に…
< または > を押して、移動する曲のあるグループを選ぶ。

❷ ⏮ または ⏭ を押して、移動する曲を選ぶ。

❸ NAME/TOC EDIT を押す。

❹ 10秒以内に…
< または > を押して、“Gr-CHANGE（グループチェンジ）”を選ぶ。



❺ 10秒以内に…
ENTER を押す。

❻ < または > を押して、移動先のグループを選ぶ。
中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。



移動先のグループ

❼ ENTER を押す。

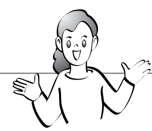


（確認表示です）

❽ もう一度…
ENTER を押す。

お知らせ　すべての曲を別のグループに移動すると、そのグループとグループ名は消えます。

P.44 ☞ グループ録音していないMDを編集するときは、7章をごらんください。



グループを先頭に移動する（グループトップムーブ）

録音したグループを MD の先頭に移動することができます。



1 MD を停止中に…

< または > を押して、移動するグループを選ぶ。

2 NAME/TOC EDIT を押す。

3 10 秒以内に…

< または > を押して、

“Gr-TOP-MOVE”（グループ トップ ムーブ）を選ぶ。



4 10 秒以内に…

ENTER を押す。

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。



（確認表示です）

5 もう一度…

ENTER を押す。

お知らせ

- グループ名が記録されていると、グループトップムーブをしてもグループ名は変わりません。
- 先頭のグループをグループトップムーブしようとすると、“CAN'T（キャント） EDIT（エディット）”と表示され、操作できません。
- ノングループや曲が録音されていないグループは、グループトップムーブすることはできません。

グループを消す（グループイレース）

グループ内の曲をまとめて消すことができます。



1 MD を停止中に…

< または > を押して、消したいグループを選ぶ。

2 NAME/TOC EDIT を押す。

3 10 秒以内に…

< または > を押して、

“Gr & Tr-ERASE”（グループ トラック イレース）を選ぶ。



4 10 秒以内に…

ENTER を押す。

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。



（確認表示です）

5 もう一度…

ENTER を押す。

ご注意

曲を消すと元には戻せません。

消してもよいか、よく確かめてから操作してください。

グループMDと同じ曲順にする（グループアレンジ）

すべてのノングループの曲をMDの最後に移動することができます。（グループ機能に対応していない製品でも同じ曲順で聞くことができます。）



❶ MDを停止中に…

[NAME/TOC EDIT] を押す。

❷ 10秒以内に…

[<] または [>] を押して、“Gr-ARRANGE（グループアレンジ）”を選ぶ。



❸ 10秒以内に…

[ENTER] を押す。



（確認表示です）

中止するには、[NAME/TOC EDIT] を押します。

❹ もう一度…

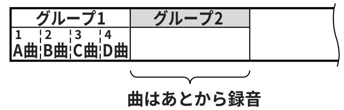
[ENTER] を押す。

ご注意

グループアレンジをすると、ノングループの曲をすべて後に移動するため、元の曲順がわからなくなり、元に戻せなくなることがあります。
移動してもよいかよく確かめてから操作してください。

録音する前にグループを作成する（グループリザーブ）

あらかじめグループを作成し、あとからそのグループの中に録音することができます。



❶ MDを停止中に…

[NAME/TOC EDIT] を押す。

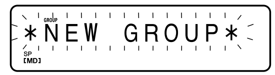
❷ 10秒以内に…

[<] または [>] を押して、“Gr-RESERVE（グループリザーブ）”を選ぶ。



❸ 10秒以内に…

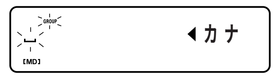
[ENTER] を押す。



中止するには、[NAME/TOC EDIT] を押します。

❹ [ア 1] ～ [゛°小文字 >10]、[記号 TIME]、[DISPLAY] を使って、文字を入力する。

名前を入力しないとグループを作成することができません。



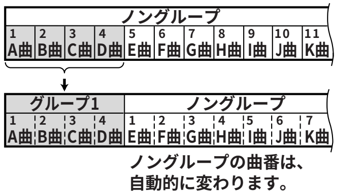
（文字入力の画面）

❺ 入力が終われば…

[ENTER] を押す。

MDに録音されている曲をグループにする（グループエントリー）

連続したノングループの曲をグループにすることができます。



❶ MDを停止中に…
NAME/TOC EDIT を押す。

❷ 10秒以内に…
＜ または ＞ を押して、
“Gr-ENTRY（グループ エントリー）”を選ぶ。

Gr−ENTRY

❸ 10秒以内に…
ENTER を押す。
中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

ENTRY OK?
（確認表示です）

❹ もう一度…
ENTER を押す。

START TNO.

❺ ＜ または ＞ を押して、
グループにしたい最初の曲を選ぶ。
ノングループの曲番が1から順に表示されます。

1 4：48
最初の曲番（点滅）

❻ ENTER を押す。

END TNO.

❼ ＜ または ＞ を押して、
グループにしたい最後の曲を選ぶ。

4 3：32
最後の曲番（点滅）

❽ ENTER を押す。

1−4 OK?
（確認表示です）

❾ もう一度…
ENTER を押す。

ご注意

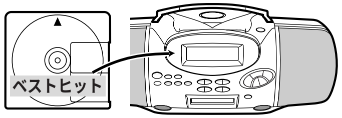
グループエントリーをすると、ノングループの曲をすべて後に移動するため、元の曲順がわからなくなり、元に戻せなくなることがあります。移動してもよいかよく確かめてから操作してください。

お知らせ

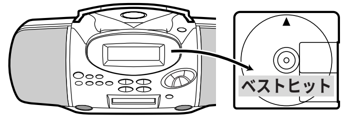
- ノングループの曲がないときは操作4で“NO TRACK（ノー トラック）”と表示され、グループエントリーすることはできません。
- 連続していない曲をグループにするには、あらかじめ、「グループチェンジ」（☞ P.62）・「ムーブ」（☞ P.68）を使って曲を連続させてからグループにしてください。

MDのタイトルをメモして他のMDにコピーする（ネームメモ・ネームコピー）

（ネームメモ）
MDのタイトル（ディスク名・曲名・グループ名など）をこの製品に記憶させることができます。（最大 8 個）



（ネームコピー）
この製品に記憶させたタイトルを他のMDにつけることができます。



ネームメモ

❶ MD を入れて…
ディスク名または、曲名、グループ名を表示する。
ディスク名を表示するときは、グループモードを解除してください。

❷ NAME/TOC EDIT **を押す。**

❸ 10 秒以内に…
[<] **または** [>] **を押して、“ NAME（ネーム） MEMO（メモ） ” を選ぶ。**

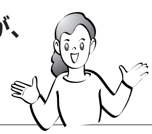
❹ 10 秒以内に…
ENTER **を押す**

❺ [<] **または** [>] **を押して、記憶するメモ番号M1～M8を選ぶ。**

❻ ENTER **を押す。**

お知らせ

- グループモードを設定しているときは、ディスク名は表示されません。ディスク名をネームメモ・ネームコピーするときは、グループモードを解除したあと操作してください。
  （このとき操作 2 では、“ GROUP（グループ） DISC（ディスク） ” と表示されますが、そのまま続けて操作 3 を行ってください。）



ネームコピー

❶ MD を入れて…
- グループ名をつけるときは、■-MD を押したあと、[<] または [>] を押してグループを選ぶ。
- 曲名をつけるときは、⏮ または ⏭ を押して曲番を選ぶ。
- ディスク名をつけるときは、グループモードを解除したあと、■-MD を押す。

❷ NAME/TOC EDIT **を押す。**

❸ 10 秒以内に…
[<] **または** [>] **を押して、“ NAME（ネーム） COPY（コピー） ” を選ぶ。**

❹ 10 秒以内に…
ENTER **を押す。**

❺ [<] **または** [>] **を押して、利用したいタイトルを選ぶ。（M1～M8）**

❻ ENTER **を押す。**
このときタイトルを修正することができます。

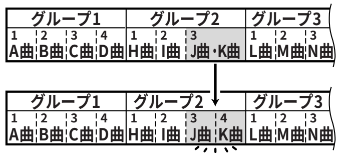
❼ もう一度…
ENTER **を押す。**

- 1 つのネームメモは 25 文字までです。26 文字以降は記憶されません。
- 録音中にネームメモ・ネームコピーすることはできません。
- 再生専用 MD（市販の音楽ソフト）の文字情報は、ネームメモをすることはできません。

P.48 ～ 49 ☞ グループ録音していない MD を編集するときは、7 章をごらんください。

曲を分ける（デバイド）

1 つの曲を 2 つに分けることができます。



❶ MD を再生中に…

曲を分けたいところで、 MD -▶II を押す。

一時停止状態にします。

❷ NAME/TOC EDIT を押す。

❸ 10 秒以内に…

< または > を押して、“ DIVIDE（デバイド） ” を選ぶ。

❹ 10 秒以内に…

ENTER を押す。



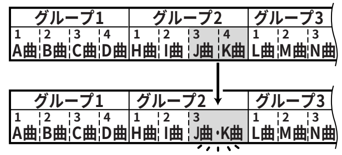
（確認表示です）

❺ もう一度…

ENTER を押す。

曲をつなぐ（コンバイン）

グループ内で連続した 2 つの曲を、1 つにつなぐことができます。



❶ MD を停止中に…

< または > を押して、つなぐ曲のあるグループを選ぶ。

❷ ◀◀ または ▶▶ を押して、つなぐうしろの曲を選ぶ。

❸ NAME/TOC EDIT を押す。

❹ 10 秒以内に…

< または > を押して、“ COMBINE（コンバイン） ” を選ぶ。

❺ 10 秒以内に…

ENTER を押す。



（確認表示です）

❻ もう一度…

ENTER を押す。

お知らせ

- グループにしている曲は、グループ内の曲しかつなぐことはできません。別のグループの曲とつなぐときは、「グループチェンジ」（☞ P.62）を使って 2 つの曲を連続させてからつないでください。
- ノングループ内の曲はつながらないことがあります。「グループアレンジ」（☞ P.64）を使って曲を移動してからつないでください。



P.45 ～ 46 ☞ グループ録音していない MD を編集するときは、7 章をごらんください。

グループ内で曲を移動する（ムーブ）

グループ内で曲を、希望した位置に移動することができます。

グループ1				グループ2				グループ3		
1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲	1 H曲	2 I曲	3 J曲	4 K曲	1 L曲	2 M曲	3 N曲

↓

グループ1				グループ2				グループ3		
1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲	1 K曲	2 H曲	3 I曲	4 J曲	1 L曲	2 M曲	3 N曲

❶ MDを停止中に…
［<］または［>］を押して、移動する曲のあるグループを選ぶ。

❷ ［⏮］または［⏭］を押して、移動する曲を選ぶ。

❸ ［NAME/TOC EDIT］を押す。

❹ 10秒以内に…
［<］または［>］を押して、“MOVE（ムーブ）”を選ぶ。

❺ 10秒以内に…
［ENTER］を押す。

❻ ［<］または［>］を押して、移動先を選ぶ。

❼ ［ENTER］を押す。

お知らせ

グループにしている曲は、グループ内での移動しかできません。
別のグループに移動するには「グループチェンジ」（☞ P.62）を使って曲を移動してください。

グループ情報を消去する（グループキャンセル）

グループ情報をすべて消すことができます。

グループ1				グループ2				グループ3		
1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲	1 H曲	2 I曲	3 J曲	4 K曲	1 L曲	2 M曲	3 N曲

↓

1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲	5 H曲	6 I曲	7 J曲	8 K曲	9 L曲	10 M曲	11 N曲

❶ MDを停止中に…
［NAME/TOC EDIT］を3秒以上押す。

Gr−CANCEL

❷ ［ENTER］を押す。
中止するには、［NAME/TOC EDIT］を押します。

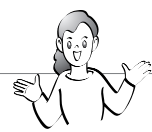
EDIT OK?

（確認表示です）

❸ もう一度…
［ENTER］を押す。

ご注意

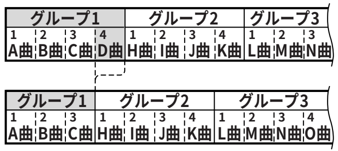
グループキャンセルすると全てのグループ情報が消去されます。
よく確かめてから操作してください。



P.46～47 ☞ グループ録音していないMDを編集するときは、7章をごらんください。

1曲を消す（トラックイレース）

1曲だけ消すことができます。



❶ 停止中に…
GROUP を押して、消したい曲のあるグループを選ぶ。

❷ ⏮ または ⏭ を押して、消す曲を選ぶ。

❸ ERASE を押す。



（確認表示です）

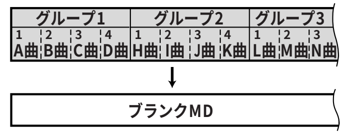
❹ 10秒以内に…
ERASE を2秒以上押す。

お知らせ

グループ内のすべての曲を消すと、そのグループ名も消えます。

すべての曲を消す（オールイレース）

全曲を消すことができます。



❶ ■ MD を押す。

❷ ERASE を押す。



（確認表示です）

❸ 10秒以内に…
ERASE を3秒以上押す。

ご注意

曲を消すと元には戻せません。
消してもよいか、よく確かめてから操作してください。

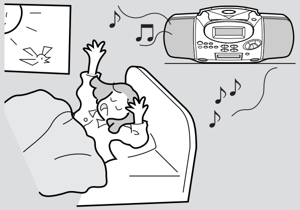
お知らせ

リモコンの NAME/TOC EDIT で“Tr-ERASE（トラック イレース）”、“ALL ERASE（オール イレース）”のメニューを選んで消去することもできます。

タイマーを利用してこんなことができます

音楽で目覚める ☞ P.71

設定した時刻に MD・CD・ラジオ放送を聞くことができます。
(タイマー再生)



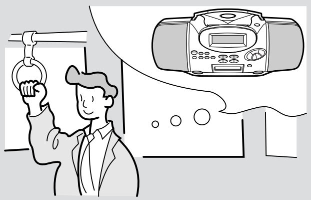
音楽を聞きながらおやすみになる ☞ P.74

設定した時間で MD・CD・ラジオ放送を停止することができます。
(スリープ)



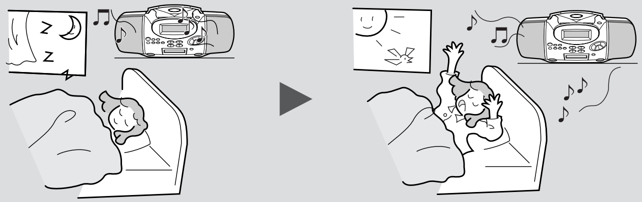
留守中に録音する ☞ P.71

設定した時刻にラジオ放送を MD に録音することができます。
(タイマー録音)



スリープとタイマーを組み合わせて使う ☞ P.75

設定した時間で MD・CD・ラジオ放送を停止させ、再び開始時刻になると、タイマー再生やタイマー録音を始めることができます。



タイマーを使う前に

❶ 時計を合わせる。

時計を合わせていないと、タイマーは使用できません。

❷ 再生や録音の準備をする。

- 再生用または録音用の MD を入れてください。
- ラジオ放送を聞いたり、録音するときは、放送局を登録してください。(☞ P.24)
- ラジオ放送から録音するときは、録音モードを確認してください。(☞ P.36、P.52)

ご注意

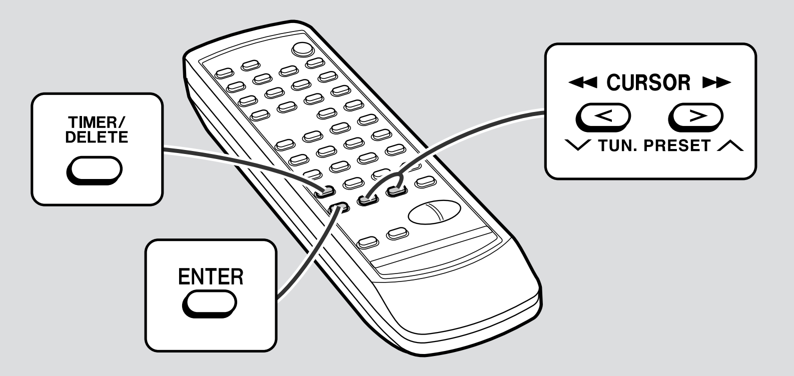
- タイマー再生とタイマー録音を同時に設定することはできません。
- 録音中はタイマー設定をすることはできません。

次のとき、タイマー録音はできません。

- 再生専用 MD が入っているとき。
- MD が誤消去防止状態になっているとき。(☞ P.31)
- MD に録音できる部分がないとき。
  (“TOC FULL”、“DISC FULL”状態など)

■ 時計の設定 ☞ P.16

音楽で目覚めたり、留守中に録音する（タイマー）



タイマーを設定するには

1 電源を入れて…

TIMER/DELETE を押す。

STANDBY

"STANDBY（スタンバイ）" が表示されないときは、時計を合わせてください。
時計を合わせていないと、タイマーを設定することはできません。

2 10 秒以内に…

< または > を押して、
"TIMER（タイマー） SET（セット）" を選ぶ。

TIMER SET

3 10 秒以内に…

ENTER を押す。

TIMER PLAY

4 < または > を押して、登録モードを選ぶ。

タイマー再生をするとき

"TIMER（タイマー） PLAY（プレイ）" を選ぶ。

TIMER PLAY

タイマー録音をするとき

"TIMER（タイマー） REC（レコード）" を選ぶ。

TIMER REC

5 ENTER を押す。

ON 1：00 AM

6 < または > を押して、
開始時刻の「時」を合わせ
ENTER を押す。

ON 7：00 AM

7 < または > を押して、
開始時刻の「分」を合わせ
ENTER を押す。

ON 7：30 AM

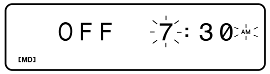
⇩

OFF 8：30 AM

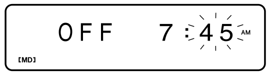
- </> を押し続けると、5 分ごとに早送りされます。
- 開始時刻の「分」を設定すると、「時」が 1 時間増えて、終了時刻に切り換わります。

音楽で目覚めたり、留守中に録音する（続き）

8 ＜ または ＞ を押して、終了時刻の「時」を合わせ ENTER を押す。



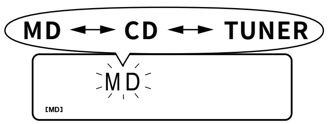
9 ＜ または ＞ を押して、終了時刻の「分」を合わせ ENTER を押す。



10

タイマー再生をするとき

＜ または ＞を押して、聞きたい入力を選び ENTER を押す。



タイマー録音をするとき

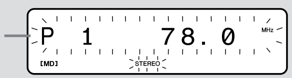
ENTER を押す。



「TUNER（チューナー）」を選んだときは…

＜ または ＞ を押して、希望の放送局を選び ENTER を押す。

プリセット番号



放送局が登録されていないと“NO P.SET（ノー プリセット）”と表示され、設定操作が終了します。
このときは、放送局を登録したあともう一度、操作1からやり直してください。

11 ＜ または ＞ を押して、音量を設定し ENTER を押す。

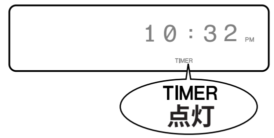


音量をあまり大きくしないように注意してください。

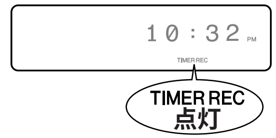
⇩

登録された内容が順に表示されます。

タイマー再生は



タイマー録音は



このあと、自動的に電源が切れて、タイマー再生またはタイマー録音の待機状態になります。

⇩

タイマー開始時刻になると…
タイマー再生またはタイマー録音が始まります。
タイマー再生のとき、音量は徐々に大きくなります。
タイマー終了時刻になると…
電源が自動的に切れます。

設定内容は次に変更するまで覚えています。
同じ内容で再度タイマーを使うときは、73ページの説明をごらんください。

ご注意

電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、タイマーの設定は消えてしまいます。

お知らせ

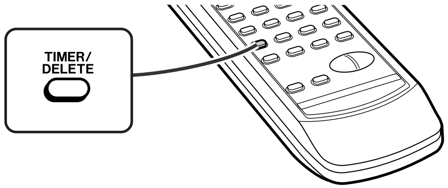
- CDやMDで、リピート再生・ランダム再生・プログラム選曲を設定していても、タイマー再生することができます。
- グループ録音されたMDにタイマー録音すると、“NON GROUP（ノン グループ）”に録音されます。
- グループモードに設定してタイマー再生すると、電源が切れる前に選んでいたグループから再生を始めます。

■ 放送局の登録 ☞ P.24

同じ内容で再度タイマーを使うには

タイマーの内容は、一度設定すると覚えていますので、内容を変えないときは次の操作で再設定できます。

1 TIMER/DELETE を押す。



2 10 秒以内に…

< または > を押して、
“STANDBY（スタンバイ）”を選ぶ。



“STANDBY（スタンバイ）”が表示されないときは、時計の設定が消えています。そのときは、時計を合わせて、タイマー設定をやり直してください。

3 10 秒以内に…

ENTER を押す。



登録された内容が順に表示されます。このあと、自動的に電源が切れて、タイマー再生またはタイマー録音の待機状態になります。

タイマー設定の内容を確認するには

❶ タイマー再生やタイマー録音の待機状態のときに、TIMER/DELETE を押す。

❷ 10 秒以内に…

< または > を押して、
“TIMER CALL（タイマー コール）”を選ぶ。



❸ 10 秒以内に…

ENTER を押す。

設定した内容が順に表示されたあと、待機状態に戻ります。

タイマー設定を変更するには

電源を入れて、タイマー設定（ ☞ P.71)の操作 1 からやり直してください。

タイマー動作を解除するには

タイマー再生やタイマー録音の待機状態のときに、電源を入れると解除されます。
電源を入れずに、次の操作で解除することもできます。

❶ TIMER/DELETE を押す。

❷ 10 秒以内に…

< または > を押して、
“CANCEL（キャンセル）”を選ぶ。



❸ 10 秒以内に…

ENTER を押す。

タイマー動作は解除されます。(“TIMER（タイマー）”または“TIMER REC（タイマー レコード）”消灯）
（設定した内容は消えません。）

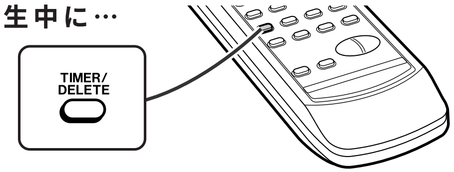
■ 時計の設定 ☞ P.16

音楽を聞きながらおやすみになる（スリープ）

スリープを設定するには

1 聞きたい音楽の再生中に…

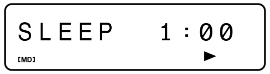
TIMER/DELETE を押す。



2 10 秒以内に…

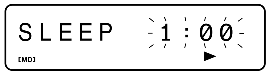
< または > を押して、

“SLEEP（スリープ）”を選ぶ。



3 10 秒以内に…

ENTER を押す。



4 < または > を押して、

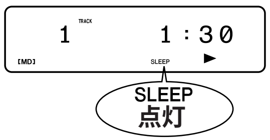
スリープ時間を設定する。



- 1 分～ 2 時間まで設定できます。
- 5 分から 2 時間までは 5 分単位で、1 分から 5 分までは 1 分単位で設定できます。

5 ENTER を押す。

スリープ動作が始まります。



スリープ終了時刻になると…
再生が終わり、電源が切れます。

終了 1 分前になると、音量が徐々に小さくなります。
このとき、音量を変えることはできません。

スリープ中に残り時間を確認するには

❶ スリープ動作中に…

TIMER/DELETE を押す。

❷ 10 秒以内に…

< または > を押して、

“SLEEP（スリープ）”を選ぶ。



スリープ残り時間

- 約 10 秒後にもとの表示に戻ります。
- スリープ残り時間が表示されているときに ENTER を押すと、時間を変更することができます。（左の操作 4、操作 5）

スリープを解除するには

電源を切ると、スリープは解除されます。
電源を切らずに、スリープだけを解除したいときは、次の操作で解除することもできます。

❶ スリープ動作中に…

TIMER/DELETE を押す。

❷ 10 秒以内に…

< または > を押して、

“SLEEP OFF（スリープ オフ）”を選ぶ。



❸ 10 秒以内に…

ENTER を押す。

スリープが解除されます。（“SLEEP（スリープ）”消灯）

スリープとタイマーを組み合わせて使う

スリープとタイマー再生を使うには

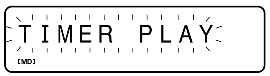
たとえば、ラジオ放送を聞きながらおやすみになり、次の日の朝、CD の音楽で目覚ましをすることができます。

1 スリープを設定する。（☞ P.74：操作 1 ～ 5）



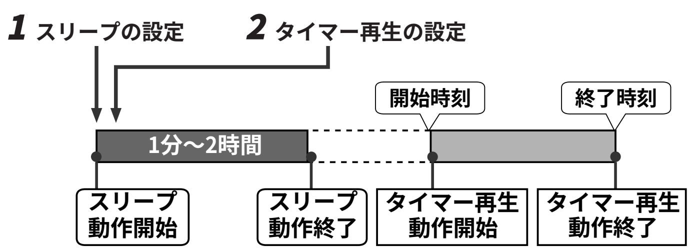
スリープ動作開始

2 タイマー再生を設定する。（☞ P.71～72：操作1～11）（☞ P.73：操作 1 ～ 3）



⇩

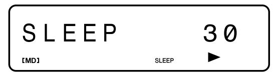
スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー再生の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー再生が始まります。



スリープとタイマー録音を使うには

たとえば、CD を聞きながらおやすみになり、おやすみ中にラジオ放送を録音することができます。

1 スリープを設定する。（☞ P.74：操作 1 ～ 5）



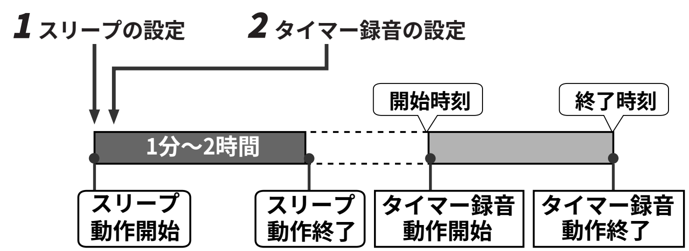
スリープ動作開始

2 タイマー録音を設定する。（☞ P.71～72：操作1～11）（☞ P.73：操作 1 ～ 3）



⇩

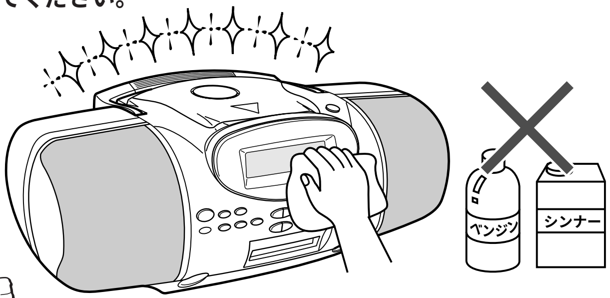
スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー録音の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー録音が始まります。



お手入れについて

本体のお手入れ

やわらかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは､水にひたした布をよくしぼってふき取り､乾いた布で仕上げてください。

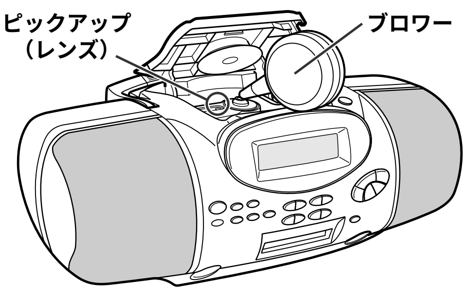


ご注意

ベンジン、シンナーなどは使わないでください。
変質したり、塗料がはげることがあります。

CD ピックアップのお手入れ

ピックアップ（レンズ）にホコリや汚れがつくと､音とびを起こしたり､正しく動作をしないことがあります。
ホコリがついたときは､市販のカメラレンズ清掃用のブロワーなどで清掃してください。



ご注意

- ピックアップ（レンズ）は手でさわらないように気をつけてください。
- 使わないときは CD ブタを閉じておいてください。
- レンズにキズをつけないように気をつけてください。

音楽著作権について

放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は著作権法によって保護されています。したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。

■ 放送やレコード、ディスク、テープなどから録音したテープ、MDを売る、配る、譲る、貸すときなど。

■ 営利（店のBGMなど）のために、レコード、ディスク、テープなどを演奏するとき。

くわしい内容や申請、その他の手続きについては「音楽著作権協会」の本部またはもよりの支部へお問い合わせください。
この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

お問い合わせ先：（社）私的録音補償金管理協会 ☎（03）5353-0336

日本音楽著作権協会

本部	☎（03）3481−2121	横浜支部	☎（045）662−6551
北海道支部	☎（011）221−5088	静岡支部	☎（054）254−2621
盛岡支部	☎（019）652−3201	中部支部	☎（052）583−7590
仙台支部	☎（022）264−2266	北陸支部	☎（076）221−3602
長野支部	☎（026）225−7111	京都支部	☎（075）251−0134
大宮支部	☎（048）643−5461	大阪支部	☎（06）6244−0351
上野支部	☎（03）3832−1033	神戸支部	☎（078）322−0561
東京支部	☎（03）3562−4455	中国支部	☎（082）249−6362
西東京支部	☎（03）3232−8301	四国支部	☎（087）821−9191
東京イベント・コンサート支部	☎（03）5286−1671	九州支部	☎（092）441−2285
立川支部	☎（042）529−1500	鹿児島支部	☎（099）224−6211
		那覇支部	☎（098）863−1228

CDについて

CDの取り扱いについて

■ 使用できるディスクは？

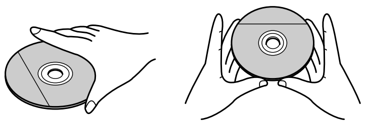
COMPACT disc DIGITAL AUDIO　COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable (CD-R)　COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable (CD-RW)　マークのついているものです。

■ ディスクの再生面は？

印刷のある面の反対の面です。再生面に触れないでください。

■ ディスクを持つときは？

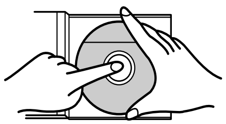
必ずふちを持ってください。



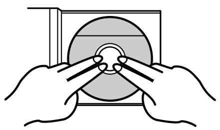
再生面のホコリやキズ、変形などは、雑音や動作不良の原因となることがあります。

■ ケースからの出し入れは？

出すとき
センターホルダーを押さえ、再生面に触れないように持って出します。

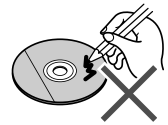


入れるとき
文字のある面を上にして、上から押さえて入れます。



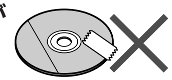
取り扱い上のご注意

印刷面に硬い鉛筆やボールペンなどで文字を書かないでください。再生面にも影響をおよぼし、動作不良の原因となります。

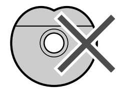


ラベルやシールを貼らないでください。

セロハンテープやラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。
そのまま再生すると、故障の原因となることがあります。

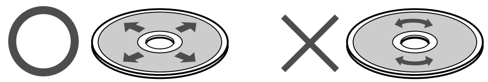


特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは、使用しないでください。
故障の原因となることがあります。



CDのお手入れ

再生面に汚れがついたときは、やわらかい布で、中央からふちの方向にまっすぐに軽くふき取ってください。



矢印と反対の方向にふいたり、回転方向に回しながらふくとキズがつくことがあります。

次のものは使用しないでください。
- ベンジンやアルコールなどの溶剤
- 研磨剤を含むクリーナー
- レコード用のクリーナー
- 静電防止剤

保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。
- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

MDについて

MDの種類について

MDには、再生専用と録音・再生用があります。

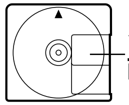
再生専用MD



シャッターが片面（裏面）にあります。

市販の音楽ソフトはこのタイプです。CDと同じ光ディスクを使っています。
録音や編集はできません。

録音・再生用MD



シャッターが両面にあります。

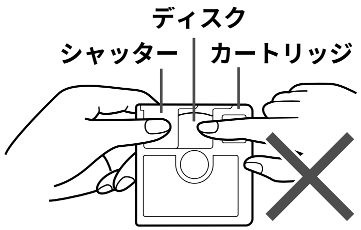
録音もできる「生ディスク」です。光磁気ディスクを使っているため、くり返して録音することができます。

MDの取り扱いについて

MDはカートリッジに収納されていますので、ホコリ、キズ、指紋などがつきにくくなっています。ただし、カートリッジのすき間から入る砂ボコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

■ **ディスクに直接触れないで！**

シャッターを開けて、ディスクに直接触れないでください。
シャッターは無理に開けると壊れます。

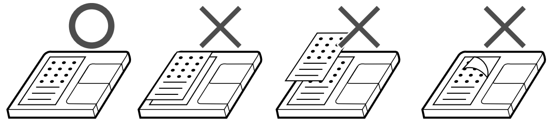


ATRAC（音声圧縮技術）について

ATRAC（Adaptive TRansform Acoustic Coding）は、人の耳には聞こえない音をカットして音楽データを約1/5に圧縮します。
聴覚心理学に基づいてデータが取捨選択されるので、聴感上の音質が損なわれにくくなっています。
この機器では、音楽データを約1/10または約1/20に圧縮する、ATRAC3という圧縮方式も採用しています。
この方式を用いることにより、2倍・4倍のステレオ長時間録音を可能としています。

MDにラベルを貼り付けるときのお願い

必ず次のことをお守りください。正しく貼り付けないと、MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。



- 指定の場所（エリア内）に正しく貼る。
  （指定エリア以外には貼り付けないでください。）
- ラベルを重ねて貼り付けない。
- ラベルがめくれたり、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り換えて使用する。

MDのお手入れ

カートリッジ表面にホコリやゴミなどがついたときは、乾いた布でふき取ってください。

保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。
次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

音とびガードメモリー

再生中は常に半導体メモリーに約10秒間の情報を蓄積します。
このため、外部からの衝撃によりピックアップが情報を一時的に読み取れなくなっても、蓄積した情報を送ることによって音が途切れることなく再生することができます。

MDのシステム上の制約

こんなとき	このような制約があります
MDの最大録音時間に満たなくても“DISC（ディスク） FULL（フル）”が表示されることがあります。	● ディスクにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため録音時間が少なくなります。 ● 最大録音曲数（255曲）まで録音されたMDは、録音時間が残っていても、それ以上録音することはできません。
MDの最大録音曲数（２５５曲）に満たなくても“TOC（トック） FULL（フル）”が表示されることがあります。	● MDシステムでは、TOC（トック）にMD上の録音場所の区切りが登録されます。 何度も部分的に消去して録音をしたり、編集をくり返すと、曲数が最大（255曲）にならなくても、TOC（トック）の情報がいっぱいになり、録音できなくなります。 （このようなMDは、オールイレースを行なえば最初から使用できます。）
短い曲を何曲消しても録音の残り時間が増えないことがあります。	● MDの録音残り時間を表示するとき、12秒以下の短い曲などは曲として数えられないことがあります。
MDに録音した時間と残りの時間の合計が最大録音時間と一致しないことがあります。	● 通常は、１クラスタ（約２秒）を録音の最小単位としていますが、これに満たない曲でも約２秒のスペースを使います。このため、表示された残り時間よりも実際に録音できる時間が少なくなることがあります。 また、MDにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため録音時間が少なくなります。
編集で曲と曲とをつなげられないことがあります。	● 録音・編集をくり返して行ったMDでは、コンバイン機能を使えないことがあります。 CDから録音した曲（デジタル録音）とラジオ放送から録音した曲（アナログ録音）をつなぐことはできません。 ● 録音モード（モノラル録音、ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音）の異なる曲をつなぐことはできません。
録音された曲を早送り/早戻しすると、音がとぎれることがある。	● 録音・編集をくり返して行ったMDでは、早送り/早戻し中に音がとぎれることがあります。
名前の先頭に“ＬＰ：”を入力すると“LP:”が表示されないことがあります。	● 2倍、4倍長時間録音（LP2･LP4）した曲の曲名の先頭に“LP:”を入力すると“LP:”が表示されません。“LP”のあとに“:”以外の記号や文字を入力して下さい。

こんな表示が出たときは

表　示	意　味	このようにしてください
BLANK MD（ブランク）	● 何も記録されていない。 （音楽もディスク名も記録されていない。）	● 再生するときは、録音されたMDと取り換える。
Can't COPY（キャント コピー）	● コピー禁止のCDから録音しようとした。 ● ネームコピーができない。	● コピー可能なCDから録音する。 ● 不要な文字を消す。
Can't EDIT（キャント エディット）	● MD編集できない。	● 別の曲を編集してみる。 ● グループトップムーブ、グループチェンジができないときは、不要なタイトルを消す。 ● ノングループの曲を結合できないときは、グループアレンジを行ってから、再度行ってみてください。 ● グループリザーブで新しくグループを作成したときは、グループ名をつけてください。
Can't READ※（キャント リード） （※は数字や記号です。）	● ディスクにキズがある。 ● TOC情報が読めない。 ● 規格外のCD、MD。 ● ディスクが表裏逆。	● CD、MDを入れ直すか、取り換える。 ● オールイレースをし、録音をやり直す。
Can't REC（キャント レコード）	● ショックやディスクのキズで正しく録音できなかった。	● 録音をやり直すか、MDを換えてみる。
Can't T REC（キャント レコード）	● タイマー録音ができない。または、MDに録音できる空きがない。	● 他の録音用MDと取り換える。
Can't WRITE（キャント ライト）	● ショックやディスクのキズでTOC情報が正しく作成できない。	● 電源を切って、もう一度書き込みをしてみる。 書き込み中はショックを与えないでください。
CD NO DISC（ノー ディスク）	● CDが入っていない。	● CDを入れる。
DISC FULL（ディスク フル）	● MDに録音できる空きがない。	● 他の録音用MDと取り換える。
EDIT OVER（エディット オーバー）	● MDの録音時間が足らない。	● 録音時間のあるMDと取り換える。
Er-MD※※ （※※は数字や記号です。）	● MDが正しく働いていない。	● MD取り出しボタンを押してみる。 ● 電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。
Gr Form,Err（グループフォーム エラー）	● グループ録音ができない。 ● グループエントリーができない。 ● グループリザーブができない。	● グループモードを解除する。 ● ディスク名を消して、やり直す。
GROUP DISC（グループ ディスク）	● グループ録音したMDをグループモードに設定せずに編集をしようとした。	● グループモードに設定して編集をする。
GROUP FULL（グループ フル）	● グループ数が99をこえている。	● 不要なグループを消す。

表　示	意　味	このようにしてください
MD NO DISC（ノー ディスク）	● MDが入っていない。 ● MDのデータが読めない。	● MDを入れる。 ● MDをもう一度入れ直す。
NAME FULL（ネーム フル）	● ディスク名・グループ名・曲名が40文字をこえている。	● ディスク名・グループ名・曲名を短くする。
NO NAME（ノー ネーム）	● タイトルがないのにネームメモしようとした。	● タイトルのついているものでやり直す。
NOT AUDIO（ノット オーディオ）	● オーディオ用でないデータが記録されている。	● CD、MDを取り換える。
NO TRACK（ノー トラック）	● 再生、編集する曲がない。	● 曲のあるグループ、ノングループを選択する。
PLAYBACK MD（プレイバック）	● 再生専用MDに録音や編集をしようとした。	● 録音用MDと取り換える。
POWER?（パワー）	● MD動作異常	● 電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。
PROTECTED（プロテクテッド）	● MDの誤消去防止ツマミが開いている。	● 誤消去防止ツマミを閉じる。
TEMP OVER（テンプ オーバー）	● 温度が高くなりすぎた。	● 電源を切ってしばらく置いておく。
TOC FORM ※※（トック フォーム） （※※は数字や記号です。）	● 記録されているTOC情報がMDの規格に合っていなかったり、読めない。	● 他のMDと取り換える。 ● オールイレースをし、録音をやり直す。
TOC FULL（トック フル）	● 曲番を登録する空きがない。	● 他のMDと取り換える。
TOC FULL 1（トック フル）	● TOCに文字情報を登録する空きがない。 ● グループ録音ができない。 ● グループエントリーができない。 ● グループリザーブができない。	● 他のMDと取り換える。 ● 不用な文字を消す。 ● 不用なディスク名、グループ名、曲名を消す。
WAIT※※m　GUARD（ウエイト ガード） （※※は数字です。）	● 倍速での録音ができない。	● 表示された時間だけ待つか、定速で録音する。
? DISC（ディスク）	● データに異常がある。 ● 規格外のMD。 ● MDが正しく入っていない。	● 他のMDと取り換える。 ● MD取り出しボタンを押してみる。

“故障かな？”と思ったら

次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、85ページの「保証とアフターサービス」をごらんのうえ修理を依頼してください。

共通

スピーカーから音が出ない。
- ➡ 音量が“0”になっていませんか。 ☞ P.15
- ➡ ヘッドホンをつないでいませんか。 ☞ P.13

再生中に雑音が出る。
- ➡ テレビ・パソコン・携帯電話などの機器が本機の近くにある場合は、離してください。

ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。
- ➡ 一度、電源を切り、操作をやり直してください。
- ➡ それでも動作しないときは、リセット操作をしてください。 ☞ P.83

テレビの映像に乱れや雑音が生じる。
- ➡ 室内アンテナを使用しているテレビを近くに置いていると、テレビに映像の乱れや雑音が生じることがあります。
  このようなときは、屋外アンテナの使用をおすすめします。

時計が止まり“TIME ADJUST（タイム アジャスト）”が表示される。
- ➡ 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。
  （設定し直してください） ☞ P.16

タイマー再生やタイマー録音が動作しない。
- ➡ 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。
  時計を合わせ直してください。 ☞ P.16

表示部が暗い。
- ➡ リモコンのDISPLAY（ディスプレイ）ボタンを押して“DIMMER OFF（ディマー オフ）”を選んでください。 ☞ P.13

CD

CDを入れても“CD NO DISC（ノー ディスク）”や“Can't READ（キャント リード）”が表示される。再生音がとぎれる。
- ➡ CDの裏表をまちがえていませんか。
- ➡ 汚れやキズがありませんか。
- ➡ 規格外のCDを使用していませんか。
- ➡ 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- ➡ つゆつき現象が起きていませんか。 ☞ P.83

CDを入れても曲数などが表示されない。
- ➡ CD以外のモードになっていませんか。
  CD ■ボタンを押して入力を「CD」にしてください。 ☞ P.18

操作ボタンを押しても動作をしない。
また、曲の途中で止まってしまい、正しい再生をしなくなる。
- ➡ CDに汚れやキズがありませんか。
- ➡ 規格外のCDを使用していませんか。
- ➡ 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- ➡ つゆつき現象が起きていませんか。 ☞ P.83

再生音がとぎれる。
- ➡ CDに汚れやキズがありませんか。
- ➡ 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- ➡ つゆつき現象が起きていませんか。 ☞ P.83

リモコン

リモコンで操作できない。または、正しい動作をしない。
- ➡ 乾電池の⊕ ⊖の向きが逆になっていませんか。 ☞ P.14
- ➡ 乾電池が消耗していませんか。
- ➡ リモコンの送信部を本体のリモコンセンサーに正しく向けていますか。 ☞ P.14
- ➡ リモコンセンサーと距離が遠すぎませんか。または、近すぎませんか。 ☞ P.14
- ➡ リモコンセンサーに強い光（インバーター蛍光灯や直射日光など）があたっていませんか。 ☞ P.14
- ➡ 他の機器のリモコンを同時に操作していませんか。

リモコンで電源が入らない。
- ➡ 電源コードはつながっていますか。 ☞ P.12

ラジオ

放送に“シー”、“ザー”という連続音が入る。

➡ テレビやコンピュータ、ワープロなどの近くでラジオ放送を受信すると雑音が入ります。このようなときは、雑音の発生しやすいところから離してみてください。
➡ アンテナの方向が悪くありませんか。 ☞ P.23

放送がよく受信できない。雑音が多い。

➡ アンテナ線の近くに電源コードがある場合は離してください。
➡ 受信状態が改善されない場合は、屋外アンテナを設置する方法もあります。

登録した放送局を呼び出すことができない。

➡ 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。
登録し直してください。 ☞ P.24
➡ リセット操作をしませんでしたか。
登録し直してください。 ☞ P.24

MD

MDを入れても“MD NO DISC”や“Can't READ”が表示される。再生音がとぎれる。

➡ ディスクにキズがついていませんか。
➡ 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
➡ つゆつき現象が起きていませんか。

MDを入れても曲数などが表示されない。

➡ MD以外のモードになっていませんか。
MD■ボタンを押して入力を「MD」にしてください。 ☞ P.20、55

録音ができない。

➡ MDの誤消去防止ツマミが開いていませんか。 ☞ P.31
➡ 再生専用MD（市販の音楽ソフト）に録音しようとしていませんか。
☞ P.75
➡“TOC FULL”になっていませんか。 ☞ P.79

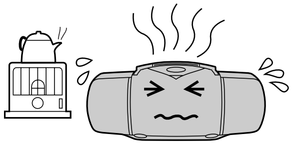
グループ録音したMDでグループが使えなくなった。
また、名前の表示が正しく表示されない。カタカナがローマ字になった。

➡ 他の機器でTOCデータが書きかえられた可能性があります。

つゆつき現象について

次のようなときには、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。



つゆがつくと……ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

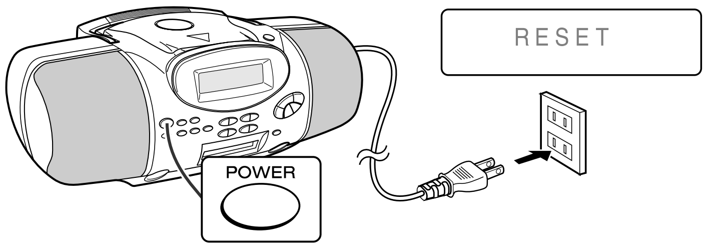
つゆを取るには…ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

異常が起きたら

この製品を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたときや誤った操作をしたときなどに、正しく表示しなくなったり、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。
このようなときは、次のようにリセット操作をしてください。

リセット操作

1. 電源コードをコンセントから抜きます。
2. POWER を押したまま、電源コードを差し込みます。
“RESET”が約1秒間表示されたあと電源が切れます。



リセット操作をすると、登録した内容はすべて消えます。

仕様

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

ミニディスク部

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
録音方式	磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
回転数	約400～900 rpm
エラー訂正方式	アドバンスドクロスインターリーブリードソロモンコード（ACIRC）
音声圧縮/伸長方式	ATRAC(Adaptive TRansform Acoustic Coding)/ATRAC3 24ビット演算方式
チャンネル数	ステレオ2チャンネル/モノラル1チャンネル
サンプリング周波数	44.1 kHz
周波数特性	20～20,000 Hz（+1/-3dB）（EIAJ）
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下（EIAJ）

コンパクトディスクプレーヤー部

形式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
チャンネル数	ステレオ2チャンネル
周波数特性	20～20,000 Hz（+1/-3dB）（EIAJ）
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下（EIAJ）

チューナー部

受信周波数	FM：76.0～108.0 MHz（TV音声 1～3CH） AM：522～1,629 kHz
回路方式	クオーツデジタルシンセサイザー方式 スーパーヘテロダインFM/AMチューナー
アンテナ	FM：ロッドアンテナ AM：専用ループアンテナ（付属）

タイマー・時計部

形式	日付機能つきデジタルクロック
タイマー	1日1回 ON/OFF可能

リモコン部

電源	DC 3 V（付属単3乾電池×2個）

共通部

スピーカー	8 cmフルレンジスピーカー（4Ω）×2
出力端子	ヘッドホン出力：16～50Ω（推奨32Ω） 直径3.5 mmステレオミニジャック×1
アンテナ端子	AM専用ソケット
その他の端子	ACソケット（100 V AC）×1
実用最大出力	2.5 W+2.5 W（EIAJ）
電源	100 V AC、50/60 Hz
消費電力	AC 23 W
最大外形寸法	435（幅）×158（高さ）×232（奥行）mm（EIAJ）
質量	約4.1 kg

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書（別添）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
  保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間
  お買いあげの日から１年間です。
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、このMD/CDシステムの補修用性能部品を製造打切後、８年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（86～87ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　持込修理

- 「“故障かな？”と思ったら」（82～83ページ）を調べてください。
  それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ　お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電　話（　　　）　－

愛情点検

長年ご使用のオーディオ機器の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口一覧表

シャープ製品の修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈答品などで保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記の窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入などのご相談は－－－『修理ご相談窓口』へ
  （注）＊印の窓口は『持ち込み修理及び部品購入』のご相談窓口です。
- 製品に対するご意見・ご要望などは－－－－－－『一般ご相談窓口』へ

修理ご相談窓口

出張修理ご相談はCSセンターにご連絡ください。
受付時間　月曜日～土曜日　午前9時～午後5時40分
＊日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。

シャープエンジニアリング株式会社

担当地域	拠点名	電話番号	所在地
北海道	CSセンター	(011)641-4690	
	＊札幌	(011)641-4685	札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17
	北見	(0157)36-4649	北見市三輪435
	帯広	(0155)21-6925	帯広市西8条南3丁目17
	苫小牧	(0144)34-7740	苫小牧市本町2-6-10
	室蘭	(0143)45-4649	室蘭市中島町1-9
	釧路	(0154)25-4649	釧路市光陽町8-13
	旭川	(0166)25-4649	旭川市一条通4丁目左10
	函館	(0138)51-4649	函館市五稜郭町31-17
青森県	青森	(0177)38-0281	青森市妙見3-3-4
	弘前	(0172)27-4649	弘前市豊田3-5-1
	八戸	(0178)44-4649	八戸市小中野2-8-16
秋田県	秋田	(018)863-4649	秋田市川尻町大川反170-56
	横手	(0182)33-4649	横手市横手町六の口5
岩手県	岩手	(019)638-6087	紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1
	釜石	(0193)23-4649	釜石市上中島町4-6-43
宮城県	CSセンター	(022)288-9250	
	＊宮城	(022)288-9142	仙台市若林区卸町東3-1-27
山形県	山形	(023)631-4649	山形市飯田2-7-43
	酒田	(0234)24-4649	酒田市大町19-5
福島県	福島	(024)945-4649	郡山市安積町荒井方八丁33-1
	会津若松	(0242)25-4649	会津若松市山見町41-2
	いわき	(0246)28-4649	いわき市自由ケ丘37-10
新潟県	CSセンター	(025)285-1513	
	＊新潟	(025)285-3663	新潟市上所中1-7-21
	＊長岡	(0258)23-1819	長岡市摂田屋町崩2600
栃木県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊栃木	(028)637-1179	宇都宮市不動前4-2-41
	＊小山	(0282)62-5466	栃木県下都賀郡藤岡町藤岡5201
群馬県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊群馬	(027)252-4706	前橋市問屋町1-3-7
茨城県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊茨城	(029)241-4930	水戸市千波町1963
	＊南茨城	(0298)57-9130	つくば市栗原2857-9

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社

担当地域	拠点名	電話番号	所在地
埼玉県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊埼玉中央	(048)666-7987	大宮市宮原町2-107-2
	＊埼玉東	(0489)78-7101	越谷市南荻島346-1
東京都	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊江東	(03)3626-4642	東京都墨田区石原2-12-3
	＊城南	(03)3776-2419	東京都大田区南馬込1-5-15
	＊城北	(03)3972-4195	東京都板橋区東新町1-33-11
	＊世田谷	(03)3707-3345	東京都世田谷区用賀3-8-18
	＊田端	(03)5692-7765	東京都北区東田端2-13-17
	＊三多摩	(042)586-6059	日野市日野台5-5-4
千葉県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊千葉	(043)299-8840	千葉市美浜区中瀬1-9-2
	＊西千葉	(0473)68-4766	松戸市稔台295-1
	＊東千葉	(0479)79-1181	八日市場市高字東2779-4
	＊木更津	(0438)37-7912	木更津市請西2-5-22
神奈川県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊横浜	(045)753-4647	横浜市磯子区中原1-2-23
	＊湘南	(0463)54-4738	平塚市田村1381
	＊相模原	(0427)59-4195	相模原市横山2-2-12
山梨県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊山梨	(055)228-5375	甲府市富竹2-1-17
静岡県	CSセンター	(054)285-9360	
	＊静岡	(054)285-9340	静岡市曲金6-8-44
	＊沼津	(0559)22-5249	沼津市宮前町11-4
	＊浜松	(053)463-4680	浜松市植松町1476-2
長野県	CSセンター	(026)293-6612	
	＊松本	(0263)27-4694	松本市芳野8-14
	＊長野	(026)293-6262	長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
愛知県	CSセンター	(052)332-5880	
	＊名古屋	(052)332-2623	名古屋市中川区山王3-5-5
	＊岡崎	(0564)24-2343	岡崎市柿田町1-21
	＊豊橋	(0532)53-4647	豊橋市下地町橋口17-1
岐阜県	CSセンター	(052)332-5880	
	＊岐阜	(058)273-4969	岐阜市六条南3-12-9
三重県	CSセンター	(052)332-5880	
	＊三重	(059)232-6300	津市栗真町屋町蒲池328
富山県	CSセンター	(076)269-1875	
	＊富山	(076)451-2459	富山市金泉寺71-1
石川県	CSセンター	(076)269-1875	
	＊金沢	(076)249-2434	石川郡野々市町御経塚町1096-1
福井県	CSセンター	(076)269-1875	
	＊福井	(0776)54-2459	福井市北四ツ居町625

(2000.12)

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
滋賀県	CSセンター	(06)6795-2899	
	＊滋賀	(077)545-4692	大津市栗林町11-35
	＊彦根	(0749)24-4643	彦根市東沼波町133
京都府	CSセンター	(06)6795-2899	
	＊京都	(075)672-2378	京都市南区上鳥羽菅田町48
	＊北近畿	(0773)23-9151	福知山市末広町6-13
大阪府	CSセンター	(06)6795-2800	
	＊大阪	(06)6643-5331	大阪市浪速区恵美須西1-2-9
	＊堺	(0722)45-4651	堺市老松町1-39
	＊大阪TC	(06)6794-5611	大阪市平野区加美南3-7-19
	＊南大阪	(0724)31-1950	貝塚市沢1215
	＊北大阪	(0726)34-4519	茨木市鮎川5-15-3
兵庫県	CSセンター	(06)6795-2899	
	＊兵庫	(078)791-1541	神戸市須磨区弥栄台3-15-2
	＊神戸	(078)453-4651	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
	＊阪神	(06)6421-4877	尼崎市猪名寺3-2-10
	＊姫路	(0792)66-1819	姫路市青山5-7-7
	＊豊岡	(0796)23-7515	豊岡市九日市上町下畑77-1
奈良県	CSセンター	(06)6795-2899	
	＊奈良	(0743)53-6693	大和郡山市美濃庄町492
	＊奈良南	(0745)65-1492	御所市茅原4-3
和歌山県	CSセンター	(06)6795-2899	
	＊和歌山	(073)445-4615	和歌山市西小二里2-4-91
	＊南紀	(0739)25-3121	田辺市稲成町441-1
鳥取県	鳥取	(0857)27-8831	鳥取市青葉町2-204
岡山県	CSセンター	(086)292-1707	
	＊岡山	(086)292-1709	都窪郡早島町矢尾828
島根県	CSセンター	(0852)24-4811	
	＊松江	(0852)24-4810	松江市西津田3-1-10
広島県	CSセンター	(082)874-8071	
	＊広島	(082)874-8149	広島市安佐南区西原2-13-4
	CSセンター	(0824)28-7448	
	＊東広島	(0824)28-7490	東広島市八本松東4-3-30
	CSセンター	(0849)51-7644	
	＊福山	(0849)51-7654	福山市津之郷町津之郷上開地
山口県	CSセンター	(083)972-0870	
	＊山口	(083)972-0891	吉敷郡小郡町若草町4-12
	＊東山口	(0833)44-0923	下松市西豊井173-1
香川県	CSセンター	(087)823-5513	
	＊香川	(087)823-4901	高松市朝日町6-2-8
徳島県	CSセンター	(088)625-4684	
	＊徳島	(088)625-4654	徳島市中常三島町3-11-14
愛媛県	CSセンター	(089)971-4729	
	＊愛媛	(089)971-4563	松山市高岡町178-1
高知県	CSセンター	(0888)82-4021	
	＊高知	(0888)82-4635	高知市高須960-1

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
福岡県	CSセンター	(092)586-1122	
	＊福岡	(092)572-4652	福岡市博多区井相田2-12-1
	＊南福岡	(0942)45-8211	久留米市御井旗崎3-7-14
	＊北九州	(093)592-4677	北九州市小倉北区大手町6-12
佐賀県	CSセンター	(092)586-1122	
	＊佐賀	(0952)24-9450	佐賀市鍋島町八戸五本松篭2043-2
長崎県	CSセンター	(095)844-1870	
	＊長崎	(0957)52-3511	大村市古賀島町613-3
	佐世保	(0956)32-6666	佐世保市白岳町107-5
大分県	CSセンター	(097)552-9416	
	＊大分	(097)552-2313	大分市松原町3-5-3
熊本県	CSセンター	(096)366-7070	
	＊熊本	(096)364-4777	熊本市新屋敷3-15-17
	天草	(0969)23-8711	本渡市港町19-3
宮崎県	CSセンター	(0985)31-1823	
	＊宮崎	(0985)31-1832	宮崎市原町4-12
鹿児島県	CSセンター	(099)253-0250	
	＊鹿児島	(099)253-4600	鹿児島市鴨池新町12-1

沖縄シャープ電機株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
沖縄県	那覇	(098)861-0866	那覇市曙2-10-1
	先島	(09807)3-3603	平良市下里214-4
鹿児島県	奄美	(0997)53-4777	名瀬市塩浜町8-1

一般ご相談窓口

シャープ株式会社		
東日本相談室	TEL (043)297-4649 FAX (043)299-8280	〒261-8520 千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL (06)6621-4649 FAX (06)6792-5993	〒547-0003 大阪市平野区加美南4-3-41

受付時間　月曜日～土曜日　午前9時～午後6時
＊日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。

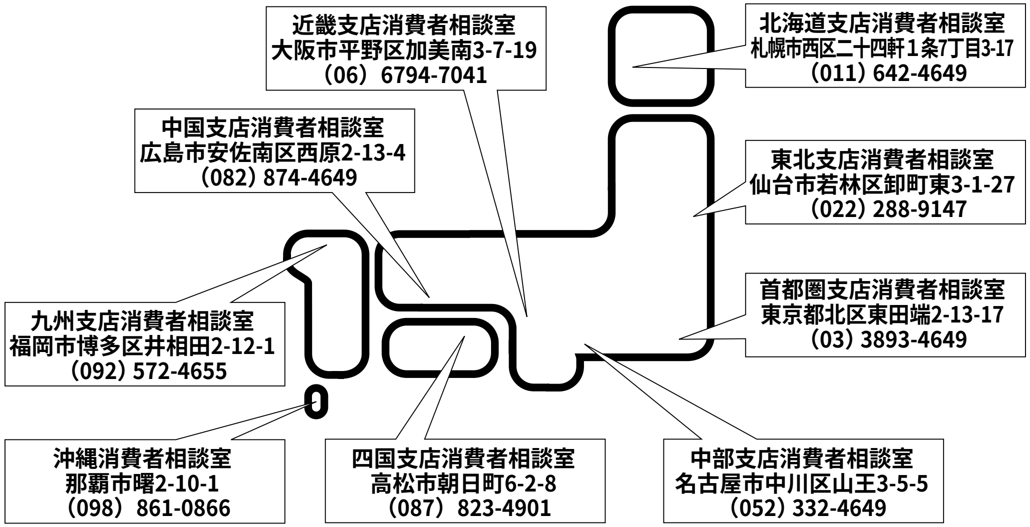
シャープエンジニアリング株式会社		
北海道支店消費者相談室	(011)642-4649	〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17
東北支店　消費者相談室	(022)288-9147	〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27
首都圏支店消費者相談室	(03)3893-4649	〒114-0013 東京都北区東田端2-13-17
中部支店　消費者相談室	(052)332-4649	〒454-8721 名古屋市中川区山王3-5-5
近畿支店　消費者相談室	(06)6794-7041	〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
中国支店　消費者相談室	(082)874-4649	〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
四国支店　消費者相談室	(087)823-4901	〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
九州支店　消費者相談室	(092)572-4655	〒816-0081 福岡市博多区井相田2-12-1

受付時間　月曜日～金曜日　午前9時～午後5時40分　(2000.12)
＊土・日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。

所在地・電話番号・受付時間などは変わることがありますので、その節はご容赦願います。

お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問は、シャープ消費者相談室、
またはお客様ご相談窓口へお申しつけください。
（くわしくは、86～87ページをごらんください。）



シャープ株式会社

本　　　　社	〒545-8522	大阪市阿倍野区長池町22番22号 電話（06）6621-1221（大代表）
AVシステム事業本部	〒739-0192	東広島市八本松飯田２丁目13番１号 電話（0824）28-2401（大代表）

Printed in Malaysia
TINSJ0113AWZZ
A0104.YM.YT